現 場 説 明 書(技術的事項)

工事名 福山市西部市民センター市民ホール壁面改修工事

1 現場の状況

本施設は、支所機能、図書館機能等を併せ持つ複合施設です。工事期間中も通常通り業務を行っており、休日も市民の利用があります。

図書館の開館時間は月曜日から金曜日は午前 10 時~午後 5 時、土日祝日は午前 10 時~午後 6 時までです。

2 留意事項

- (1) 工事期間中は、第三者等の安全確保に細心の注意を払い、必要な対策を講じてください。
- (2) 工事に伴う施設使用は、最小限にとどめてください。また、工事で既存建物等に損傷を 与えないように必要な対策を講じてください。なお、損傷を与えた場合は受注者負担に より速やかに復旧してください。
- (3) 工事時期並びに工事車両等の乗り入れ及び駐車位置は施設管理者及び監督員と協議をしてください。

なお、音楽室については貸室予約の関係により工事時期に制限がありますので、施設管 理者及び監督員との協議を十分にしてください。

- (4) 現場事務所は、敷地内に設置することができません。
- (5) 実施工程表は、契約後14日以内に提出してください。その際、作業工程は施設管理者及び監督員と十分に協議調整の上作成してください。また、契約後は速やかに施工計画等を提出し、監督員の承諾を受けてください。
- (6) 本工事は、建設リサイクル法の対象工事に該当するため、特定建設資材の再資源化に努めるとともに、産業廃棄物は適切に処理してください。

3 別涂工事

なし

福山市西部市民センター市民ホール壁面改修工事

	図 面 リ ス ト
図面番号	図 名
A-00	表紙、図面リスト
A-01	改修工事特記仕様書 No. 1
A-02	改修工事特記仕様書 No. 2
A-03	改修工事特記仕様書 No.3
A-04	附近見取図、配置図
A-05	2階平面図、2階天井伏図
A-06	3階平面図、5階平面図
A-07	市民ホール北面展開図
A-08	市民ホール東面展開図
A-09	市民ホール南面展開図
A-10	市民ホール西面展開図
A-11	市民ホール壁各部断面図(改修前) 市民ホール壁各部分詳細図(改修前)
A-12	市民ホール壁各部断面図(改修後) 市民ホール壁各部分詳細図(改修後)、改修押え縁割付図
A-13	音響調整室平面詳細図、各面展開図(改修前、改修後) 各部詳細図(改修後)
A — 1 4	音楽室平面詳細図、各面展開図(改修前、改修後) 各部詳細図(改修後)

福	ā山市建設局建築 部	発注	2025年 4月	I		
主務	課員	次長	1	課長補佐	営繕課長	建築部長

A-01

√= .1.	+ 16 16 + 15 14 + 15 + 15 + 15 + 15 + 15 + 15 +	草 垻	特 記 事 項	草 項	特 記 事 項	早	坦	特 記 事 項
福山		5 施工管理	受注者は施工管理体制を確立し、品質、工程、安全等の施工管理を行う。	(5) 工事及び完成写真		6		
I 工 事 1. 工事名称	概 要 福山市西部市民センター市民ホール壁面改修工事	(1. 3. 1)	※ 施工体制台帳(建設業法等に従って作成し、写しを提出する。) 技術者台帳(施工体制台帳に添付)		着手前 L判程度(カラー) 必要に応じた数 1 エ事中 L判程度(カラー) 必要に応じた数 1	=		
2. 工事場所	福山市松永町三丁目1番29号		監理技術者・主任技術者(下請を含む)及び専門技術者の写真、名前、生年月日、所属		完成時 L 料程度 (カラー) 各 室 4 面 1	レ		
3. 用途地域	商業地域		会社名を記載する。		2 L 判程度 (カラー) 外景 4 面	2		特記仕様書(構造関係)による
4. 防火地域	・防火地域・準防火地域・浄指定なし		※ 施工体系図(建設業法に基づき、当該現場の見やすい場所に掲示する。)		着手前・工事中写真 ※ A4判印刷、若しくはA4判写真帳	ا ا را		
 五事種別 敷地面積 	<u>・新 築 ・増 築 (・</u>)改 修 12.109.77㎡	6 電気保安技術者	・ 適用する ・ 適用しない		完成時写真※アルバム(A4判程度)・写真帳			
7. 建物概要	15,109.7/11 鉄筋コンクリート造5階建 一部鉄骨造 付属棟:鉄骨造	(1.3.3)	・ 加州 y る ・ 加州 C ない		(検査後14日以内に提出する。) 原版の提出 ※ する (※ 完成時のみ・全て)・しない			
1)構造					(電子データ形式等は、監督員の指示による。)	-		
2)面 積	延べ面積 8,768.088㎡	7 施工条件	・ 作業時間は、原則午前8時から午後5時までとし、通学時間帯を考慮すること。			_		
	合計床面積 7, 643.360㎡ 床面積 5階 : 777.000㎡ PH階 : 44.376㎡	(1.3.5)	(・) 日曜日及び祝日に作業を行わないこと。ただし、あらかじめ監督員の承諾を受けた場合は、この 限りではない。	(16) 完成時の提出図書 (1.7.1~3)	速やかに次の図書を提出する。	₽		
	Ki		BX 7 Claratio	(1.7.1~3)	※ 竣工図 (※ 完成図 ・ 承諾図 ・ 施工図) ・ A 3 判を 2 つ折りにして製本 部			
	3階 : 1,080.200㎡	(8) 施工中の安全確保	・ 労働安全衛生法第30条第2項の規定に基づく指名 ・ 有り ・ 無し		· 部			
	2階 : 2, 265. 005㎡	(1. 3. 7)	工事中は、騒音、振動の発生、粉塵の飛散(散水)、道路の汚染等の防止に努めること。		① 竣工図電子データ 一式(竣工図電子データ作成要領による。)			
	1階 : 2,699.775㎡		※ 低騒音型・低振動型建設機械を使用すること(近隣住民の生活環境の保全の必要性があ		 CADデータ(媒体(CD-R等)、データ形式等は監督員の指示による。) (1.7.2) 	7		
3)付属施設	1. 備蓄倉庫 鉄骨造 2階建 168. 74㎡		る場合) ・ 本工事は、交通誘導員として 人を見込んでいる。		保全に関する資料 部 (1.7.3)			44.277.144.44.47.00.07.1
O / I I MANGEL	2. 立体駐車場(1層2段) 鉄骨造 597. 08㎡		交通誘導員の配置については、実施伝票 (原本) および配置状況のわかる立会写真の撮影を行い			数		特記仕様書(構造関係)による
	3. 車庫棟 鉄骨造 平屋建 171.00㎡		監督員に提出する。	17 保証書	次の工事について保証書を提出する	骨		
	4. 洗車場 鉄骨造 平屋建 32. 83㎡				工事区分 材料名 保証年限 備考			
	5. 駐輪場 鉄骨造 平屋建 93.50㎡ 6. 車椅子駐車場 鉄骨造 平屋建 53.78㎡	(9) 発生材の処理 (1.3.12)	・引渡しを要するもの()			事		
	7. 現金自動預払機棟 R C造 平屋建 7.81㎡	(1. 3. 12)	・ 現場において再利用を図るもの ()※ 再資源化を図るもの ()			8 1 =	ンクリート	ブロックの種類及び厚さ ※ 空胴ブロック16 (8.2.2)(8.3.2)
			・ アスファルトコンクリート ・ コンクリート ・ 木材			4	「ロック	・ 空胴ブロック16-W ・ 空洞ブロック08
			・ コンクリート及び鉄からなる建設資材	18 施工図及び	提出した施工図及び施工計画書の著作に係わる当該建物に限る使用権は、発注者に移譲する		3. 2. 2)	種類・厚さ 適用箇所
8. 改修概要	・市民ホール壁面改修工事		※ 上記以外のものはすべて構外に搬出し、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法	施工計画書	ものとする	(8	3. 3. 2~3)	
0. 以珍似安	・音響調整室壁面改修工事		律(以下、「建設リサイクル法」という)、律(以下、「資源の有効な利用の促進に関する法律」(以下、「資源有効利用促進法」という)、「廃棄物の処理及び清掃に関す	19 情報共有システム	│ 、│ 本工事は、インターネットを利用して、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、	Î		各部の配筋
	· 音楽室壁面改修工事		る法律」(以下、「廃棄物処理法」という)その他関係法令等によるほか、建設副産物	III IN THE COLUMN	効率化を図る情報共有システムの対象工事である。	\frac{1}{2}		※ 図示による・・ (8.3.3)
			適正処理推進要綱に従い適正にする。		本工事で利用する情報共有システムは、「広島県工事中情報共有システム」とし、当該サービス	1ル		
			※ 建設副産物情報交換システム(COBRIS) (財)日本建設情報総合センター		提供者との契約は受注者が行い、利用料を支払うものとする。		LCパネル	A L Cパネルの種類等 (8.4.2~7)(表8.4.2~4 種類 厚さ(mm) 単位荷重(N/m2) 耐火性能 エ 法 種 別
9. 別途工事	・ 電気設備工事・ 昇降機設備工事		本工事は登録対象工事であるため、受注者は、施工計画時、工事完了時及び登録情報の 変更が生じた場合は速やかに当該システムにデータの登録を行うものとする。		運用に当たっては、「福山市発注工事における情報共有システム利用実施要領(建築工事)及び 「情報共有システム利用手引(建築工事)」によるものとする。	農 (8	3. 4. 2~7)	性 類 字さ(mm) 単位何里(N/m2) M/性能
<u>-</u> T	・ 給排水衛生設備工事・ カーテン取付工事		また、建設リサイクル法に規定する建設資材を搬入(搬出)する場合は、次表により計		11 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 1	形して		・間仕切用 ・ C種 ・ D種 ・ E種
	空気調和設備工事植栽工事		画書(実施書)を提出する。なお、これにより難い場合は、監督員と協議する。		・ 発注者指定型			・ 屋根用 30分 ・ F種
	・ ガス設備工事		施工計画時工事完了時 搬入 再生資源利用計画書 再生資源利用実施書		共通仮設費として除法共有システムの利用料を見込んでいる。	ト		・床用・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
※ 本工事のコ	工期は設備工事の工期及び工事検査期間としての14日を含んでいる。		搬 入 再生资源利用計画書 再生资源利用実施書 搬 出 再生资源利用促進实施書 再生资源利用促進实施書		受注者は、本システムを利用できない特別の事由ある場合は、工事着手までに当該事由を記載した工事なの分類を発展しませた。	工		外壁パネル工法における耐風圧性能及び耐震性能 ※ 図示による 伸縮目地への耐火目地材の充填 ・ 適用する ・ 適用しない
※ 契約締結後	後14日以内に実施工程表を提出する。		数 山 再生貝線利用促進計画書 再生貝線利用促進失能書 ※ 本工事で発生する建設廃棄物のうち、広島県内の最終処分場に搬入する建設廃棄物につ		た工事打合せ簿を監督員に提出し、その承諾を得ることで本システムを利用しないことができる。			
	、法定外の労災保険を見込んでいる。		いては、広島県産業廃棄物埋立税が課税される。		・ 受注者希望型(契約時の請負金額が500万円以上のものに限る)		出成形	押出成形セメント板の種類等 (8.5.2~5)(表8.5.1~2)
Ⅱ 建築工事仕	±様		なお、本工事では広島県産業廃棄物埋立税相当額を含んでいる。		工事費には情報共有システムの利用料を見込んでいない。	1 1 1	メント板	表 面 形 状 厚さ(mm) 耐火性能 取付工法の種別
1. 共通仕様	特記仕様書に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修、公共建築工事標準仕様書	10 建築材料等	建築材料の製造所、製品及び施工業者などは、特記されたもの又は同等のものとする。ただし、		本システムの利用を希望する受注者は、工事着手までに工事打合せ簿により、監督員にその旨を 申し出て、本システムを利用するものとする。	1 1 1	ECP) 3. 5. 2~5)	・ 外壁 ※ フラットパネル ・ A種 ・B種
	編) 令和4年版(以下「建築標準仕様書」という。) による。ただし、アスベスト成形板の処理等は、国土交	(1.4.2)	歴末が行め表達所、表面及び記工来省などは、特記されたもの人は同等のものとする。たたと、 同等とする場合は、監督員の承諾を受ける。		その場合の請負金額の変更については、情報共有システムの利用料を共通仮設費に見込むもの		5. 0. 2 0,	・間仕切壁 × フラットパネル ・B種 ・C種
	房官庁営繕部監修、公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)令和4年版(以下「建築改修標準仕様書」と		また(社)公共建築協会が実施する「建築材料・設備機材等品質性能評価事業」によって所要の		とし、本システムの利用を確認した後に変更契約を行うものとする。			・ テサインパネル(図示)
いう。)に			品質・性能を有することの評価を受けた材料・機材等を使用する場合は、評価書の写しを監督員に]		外壁パネル工法における耐風圧性能及び耐震性能 ※ 図示による
	工事及び機械設備工事を本工事に含む場合は、それぞれ公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)、公共建 仕様書(機械設備工事編)による。		提出する。 国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(平成12年法律第100号。「グリーン購入法」	② 工事現場仮囲い	・ ナイロンローブ張り ・ 木製仮囲い ・ 銅製仮囲い ・ ガードフェンス	9		製造所
(1) 官公署手約			という)により、環境負荷を低減できる材料を選定するように努める。	仮してずれるは四の	① カラーコーン	1 7	プスファルト防水	(9. 2. 2) (表9. 2. 1~表9. 2. 10)
	は関係官公署への必要な手続きを代行する。(官公署手続きは監督員の承諾後とする。)		材料の選定に当たっては、揮発性有機化合物の放散による健康への影響に配慮する。	設 監督員事務所	・設ける (m²程度)・設けない (2.3.1)	防 (9	9. 2. 2)	種別施工場所
	及び地場製品の活用		工事に使用する材料は、アスペストを含有しないものとする。	工 (2.3.1)	・備品等 ()	水		
受圧者に (3) 疑義に対す	は、地元企業及び地場製品の積極的な活用に努める。 する投議等		本工事の施工に当たり、東洋ゴム化工品(株)又はニッタ化工品(株)で製造された製品や材料 を用いる場合には、第三者機関による品質を証明する書類を提出すること。	事 3 受注者事務所等 (2.3.1)	敷地内へ建てることができる(2.3.1)			・ 屋根保護防水層(断熱工法)の断熱材(オゾン層を破壊する物質を使用しないもの)
	書に定められた内容に疑義が生じた場合又は現場の納まり、取り合い等の関係で、設計図書によることが困難		と川いる物目には、オーロ域内にある開発と証がする自然と定出すること。	(4) 工事用水	構内既存の施設・ 有償で利用できる(副メーター設置等)	+		材質及び種類 ※ 押出法ボリステレンフォーム断熱材3種bA (スキン層付き)(JIS A 9521 (建築用断熱材))
	不都合が生じた場合は、監督員と協議する。	11 特別な材料の工法			・ 無償で利用できる	事		厚さ · mm
2. 特記仕様		12 技能士	- 本 D		○ 利用できない			 屋根露出防水層(断熱工法)の断熱材(オゾン層を破壊する物質を使用しないもの)
	は番号に○印のついたものを適用する。 は ⊙ 印のついたものを適用する。	(1.7.2)	工事別 適 用 種 別 工事別 適 用 種 別	⑤ 工事用電力	構内既存の施設 · 有償で利用できる · 無償で利用できる			特質 ※ 発泡プラスチック断熱材 (JIS A 9521)
	① 印のつかない場合は、※印のついたものを適用する。							種類 ・
				6 引渡しまでの	・ 本引込みより引渡しまでの基本料金 ※ 受注者負担 ・ 別途			厚さ · mm
	に記載の () 内表示番号は、「建築標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。 び製造所等の記載順序は不同である。	13 化学物質の濃度測算 (1.7.9)	受注者は、引渡し前に次の対象物質について室内空気中に含まれる濃度を測定し、 厚生労働省が定める指針値以下であることを確認し、監督員に報告する。	光熱水費	・ 本引込みより引渡しまでの使用料金 ※ 受注者負担 ・ 別途			防水立上り部の保護 種類・
	い歌短所寺の記載順序は47回である。 なに示す点検を行う。(〇印のついたものを適用する。)	(1.7.9)	字主力関省が定める指針値以下であることを確認し、	(7) 安全対策	工事期間中は第三者等の安全確保に細心の注意を払い、必要な対策を講じる。			※ 乾式保護材 製造所 評価名簿による
	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		 4項目 (ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、パラジクロロベンゼン) 		<u> </u>			屋根露出防水絶縁工法の脱気装置
引渡し後点検	き(第2次点検) 引渡しの概ね2年後		5項目^(注) (ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、スチレン、エチルベンゼン)					・設けない
章 項	特 記 事 項	4	6項目 (ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、スチレン、エチルベンゼン、パラジクロロベン	8 足場その他 (2.2.4)	(2.2.4)			※ 設ける 種類 ・ 平場部脱気型 ・ 立上り部脱気型 設置数 箇所
1 1 適用基準等		1	ゼン) (注) 文部科学省の「学校環境衛生の基準」による。	(2. 2. 4)	※ 「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの 別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据置方式			10A 100 29A 12D 1 //
_	・ 建築工事標準詳細図 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修(令和4年版)				又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。	1 1 1	質アスファルト	(9.3.2~3) (表9.3.1~3
ac l	・ 建築構造設計基準及び同解説 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修(平成22年版)		測定方法		0-+		一ト防水	種別施工場所
<u></u>	・建設工事公衆災害防止対策要綱(建築工事編)建設経済局建設業課・住宅局建築指導課監修・建築工事安全施工技術指針 建設大臣官房官庁営繕部監督課長通達		※ 計画書を提出し、監督員の承諾を受ける。 対象室名	9 現況確認	工事の着手に先立ち、関係者立会いのうえ図面に基づいて敷地や周辺の状況及び高低差などを 確認する。	(9	9. 3. 2~3)	
涌	 ・ 建宗工事安主施工技術指針 建設入民旨房旨厅呂籍即監督課長週速 ・)建築改修標準仕様書 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修(令和4年版) 		対 家至在 測定箇所数		FREMO 7 '00' 0			
~	・ 建築基準法、消防法、その他関係法令			3			成高分子系	(9, 4, 2~4) (表9, 4, 1~2
7 16	・ 高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律への対応	14 アスベスト含有	処理を行うアスベスト含有成形板の仕様及び部位 アスベスト含 有成形板の仕様 使用 部 位		種 別 · A 種 ※ B 種 · C 種 · D 種 (表3.2.1)		・一フィング ・一ト防水	種別 厚さ 仕上げ塗料 施 エ 場 所
*	• 建築物移動等円滑化誘導基準 (認定)	成形板の処理等 (9.1.5)		エ (3.2.3)	※ 構外搬出適切処理(再資源化処理施設へ搬入する) ・ 構内指示の場所に敷きならし (3.2.5)		·一ト防水 9, 4. 2~4)	
2 監理(主任) 打	技術者 受注者は、監理技術者及び主任技術者を建設業法により定め、工事現場内において工事名、工期、	(8.1.5)	T40 1 1 4 1 1 1 1 T4 1 1 2 + 1 45	エ 2 建設完生主の処理 車 (3.2.5)	・ 構内指示の場所に埋積 ・ 構内指示の場所に処分		= -/	
	写真、所属会社名及び証明印の入った名札を着用する。		その他(7			膜防水	(9.5.2~4) (表9.5.1
-*	超3.7 二 以 原外来(+		※ 事前に施工調査等により広く確認を行う。 中央修作性等理	処分:	先 ※ 搬出先は、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、計量伝票等 (原本)	(9	9. 5. 2~4)	種別 仕上げ塗料 施工場所
	報システ ※ 受注者は、次表に従い、工事実績情報を登録する。 への登録 登録内容について、あらかじめ監督員の承諾を受けたのちに、次表の期間内に登録申請を行う。		安全衛生管理 ※ 石綿作業主任者		を監督員に提出する。			
(1. 1. 4)	ただし、期間には、土曜日、日曜日、祝日、年末年始の閉庁日を除く。		The state of the s	4		1		
	請負金額 工事受注時 登録内容の変更時 工事完成時		き、石綿作業主任者を選定する。なお、石綿作業主任者は、石綿作業主任者技能講習修	地				脱気装置(種別X-1)
	500万円以上 契約後10日以内 変更契約後10日以内 工事完成後10日以内 変更登録は、工期、技術者等に変更が生じた場合に行う (請負代金のみ変更の場合、登録不要)		了者、又は平成18年3月以前の特定化学物質等作業主任者の有資格者とする。 ・ 除去作業者	業	#+ キラリング #サーク #サ ** 1 日 パン・リー・レーフ			種類 ※製造所の仕様による ・ 箇所
	変更登録は、1期、技術有等に変更が生した場合に行う(請負代金のみ変更の場合、登録不要) ※ 登録後は速やかに登録されたことを証明する資料を監督員に提出する。		・ 除去作業者 アスベスト含有建材の除去に従事する作業者(以下「除去作業者」という。)は、石綿	<u>_</u>	特記仕様書(構造関係)による			
	なお、変更時と工事完成時の間が10日に満たない場合は、変更時の提出を省略できる。(登録要)		則に基づく特別の教育を受けた者とする。	a		1 1 1	イ酸質系	(9. 6. 1~3) (表9. 6. 1~2
			 表示及び掲示 	-		4 1 1-	布防水	種 別 施 工 場 所 ※ C-UI
(4) 別契約の関連の調整	連工事等 関連工事との調整 ※ 別契約の関連工事受注者が足場などを使用する場合は無償とする。		作業現場の見やすい場所に、石綿則第34条に基づく掲示をする。 除去作業者の呼吸用保護具・保護衣	5		(9	9. 6. 1~3)	· C-UP
(1.1.7)	※ 別契約の関連工事受注者が定場などを使用する場合は無負とする。 ※ 別契約の関連工事受注者と工程を含めた総合的な打合せを定期的に行い、監督員の調整に協力し		味会作来もの呼吸用体護具・体護な ・呼吸用保護具(国家検定合格品 ・ RL2又はRS2 ・)	鉄				
	、当該工事関係者とともに円滑な施工に努める。		※ その他の仕様は建築改修標準仕様書による。 (建築改修標準仕様書 9.1.5)	筋	特記仕様書(構造関係)による	6 漏	水試験	※屋内については水張り試験を行う。
				エ				
				事				
		┴─┴──────────────────────────────────	(一般) (構造材料)					
		HO-7 MD (2	BM······ベンチマーク U P······上がる S R C ······・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	CBコンクリートブロ S鉄(鋼)	פֿעיב			
			FL基準床面 PSパイプスペース PCプレキャストコンクリート	W······木				
			W·····内法市 D·S·····・ダクトスペース A·L·C·····・軽量気泡コンクリート	LGS···軽量形鋼				
			H内法高 EVエレベータ					
						- * * * *		1
						ェ事名称 ・ 塩ロリェ市 み	田部市 民センバ	ター市民ホール駐而改修工事

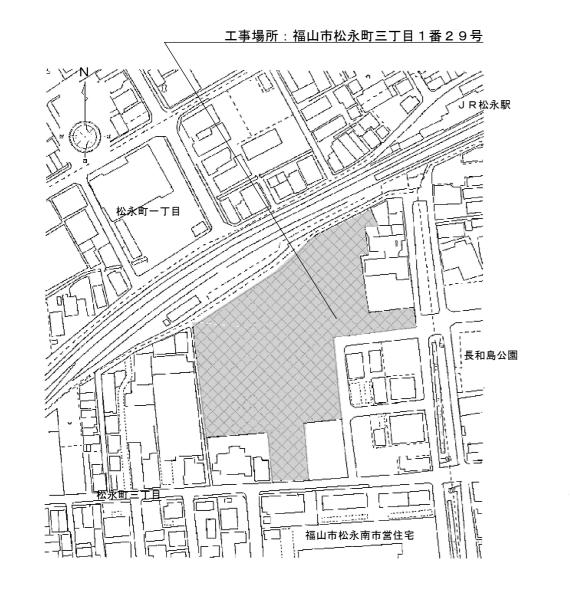
図面名称 改修工事特記仕様書No.1

2025年 4月

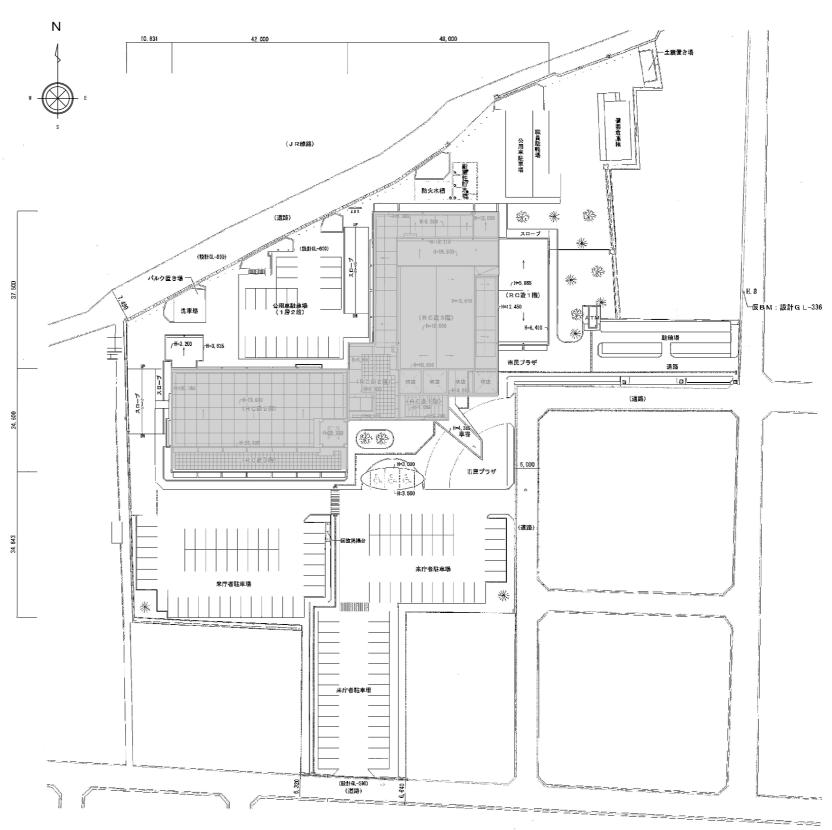
7 シーリング用材料 (9.7.2)	(表9.7.1) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4 セメントモルタル よるセラミック	パニ・タイル張りの種類 工法 (表11.2.2) 施工箇所 形状 (mm) きじ うわぐすり 工法	6 造作用集成材 (12.2.1.3)	「集成材の日本農林規格」による造作用集成材 (12.2.1.3) ・造作用集成材 単材の樹種及び厚さ	12 防虫処理 (12.3.2)	・行う(JAS保存処理の性能区分K1) ・行わない	(12. 3.	
(0.7.2)	被着体の組合せ 記号 主成分による区分	タイル張り (11.2.5)		(12. 2. 1. 0)	施工箇所 樹種名 単材の厚さ (mm) 施工箇所 樹種名 単材の厚さ (mm)	13 鉄筋コンケリート造等の 「	間仕切軸組に用いる木材 (・杉 ・松) 末組に用いる木材 (・杉 ・松 ・)	(12. 4.	
	コンクリート MS-2 変成シリコーン糸	(11. 2. 0)	・改良圧着張り			及び床組	wedi⊂√0, γ,		
	金属 ガラス SR-1 シリコーン系 石、タイル MS-2 変成シリコーン系		・ ユニットタイル ・ ユニットタイル		・化粧ばり造作用集成材	(12.4.1) 14 窓, 出入口その他 第	8. 出入口その他に用いる木材	(12. 5.	
	A L C (注)1 仕上げなし MS-2 変成シリコーン系 PU-2 ポリウレタン系		・ その他のタイル		施 工 箇 所 見付け材面の品質 芯材の樹種名 化粧薄板の樹種名 化粧薄板の厚さ (mm) 柱 ※ 1等 杉 ※1.0以上	(12. 5. 1)	吊元枠.水掛りの下枠及び敷居 (・ひのき・・・・) その他 (・松 ・杉 ・・・)		
	押出し成形セメント板 MS-2 変成シリコーン系	5 接着剤による	(11.3.1) (11.3.2)		かも居、なげし、廻縁 ※ 1等 杉 ※0. 6以上	45 (************************************		(10.0	
	樹脂製建具 MS-2 変成シリコーン系	セラミック タイル張り	施 工 箇 所		天井板 ※ 1 等 杉 ※ 0. 2 以上 敷居 ※ 1 等 ※ 1. 5 以上	15 床板張り (12.6.1)	縁甲板及び上がりがまちに用いる木材 (・ひのき ・)	(12. 6.	
	コンクリート ガラス SR-1 シ リ コ ー ン 系	(11. 3. 1~2)			カウンター メラミン樹脂化粧板 ※1.0以上	16 壁及び天井下地 (12.7.1)	木材 (・杉 ・松 ・)	(12. 7.	
	樹脂製建具 石、タイル MS-2 変成シリコーン系		有機質接着剤の種類 (11.3.3)		・化粧ばり構造用集成柱		ド式 · 立て平葺 · 心木なし瓦棒葺 ・ 横葺	(13. 2. 2~	
	A L C (注)1 仕上げあり P U - 2 ポリウレタン系		・タイプI ・タイプI ・その他()		ル 上 図 77		● ・ 塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯(屋根用)(CGCCR-20-Z25)	(表13.2.	
	押出成形セメント板 MS-2 変成シリコーン系 ガラス SR-1 シリコーン系		※ F☆☆☆ •		H	ž	 ポリ塩化ビニル被覆金属板及び金属帯 (A種、SG) 塗装溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき銅板及び銅帯(屋根用)(CZACCR-20) 	ı	
	石 外壁乾式工法の目地 MS-2 変成シリコーン系 上記以外の目地 PS-2 ポリサルファイド系) (1) 海田其港等	※ 「建築標準仕様書」12.1.1 : 内装の木下地, 木造作及び木仕上げの工事	-	7	;	※ 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯(屋根用)(CGLCCR-20-	-AZ) JISG33	
	コンクリート プレキャストコンクリート MS-2 変成シリコーン系 ***	1 超用基準等	・ 木造建築工事標準仕様書(官庁営繕関係統一基準): 軸組工法等の木造建築工事に適用			-	鋼板の厚さ (mm)		
	打継目地 仕上げなし PS-2 ポリサルファイド系 ひび割れ 仕上げあり PU-2 ポリウレタン系		・ 住宅金融支援機構木造住宅工事仕様書(最新版)の木造躯体工事・ 福山市公共建築物等木材利用促進方針		「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材 ・造作用集成材 単材の樹種及び厚さ	·	一般部 ※ 0.4	•	
	誘発目地 (注)1 TA、タイル PS-2 ポリサルファイド系 事	②寸法	図面上の寸法は構造材はひき立て寸法、造作材は仕上り寸法とする。		施工箇所 見付け材面の品質 樹種名 単材の厚さ (mm) 含水率 ※15%以下		※ 図示による F 葺材料 ・アスファルトルーフィング940 ・改質アスファルトルーフィング下ま	菩杖	
	ALC 仕上げなし MS-2 変成シリコーン系				※15%以下				
	押出し成形 仕上げなし MS-2 変成シリコーン系	③ 表面仕上げ (12.1.4)	見え掛り面の表面仕上げ (12.1.4) 見え掛り面の表面仕上げ程度は、ブレーナー加工のうえ、超自動機械かんな、	'	X15%以下	2 折板葺 (13.3.2~3)		(表13.2.	
	セメント板 (注) 仕上げあり PU-2 ポリウレタン系 仕上げなし MS-2 変成シリコーン系		サンダー等により、使用箇所、樹種、仕上げ等に適したものとする		・ 化粧ばり造作用集成材 施工箇所 見付け材面の品質 芯材の樹種名 化粧薄板の樹種名 化粧薄板の厚さ (mm) 含水率		 ・ 塗装溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板及び鋼帯(屋根用)(CZACCR-20 ・ 塗装溶融55%アルミニウムー亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯(屋根用) 	0)	
	ALC ALC (注)1仕上げあり PU-2 ポリウレタン系 押出し成形 押出し成形 性上げなし MS-2 変成シリコーン系	本材の含水率 (12.2.1.4)	下地材 ※A種 ・B種 (12.2.1.4)(表12.2.1) 造作材 ※A種 ・B種		※1596以下 ※1596以下		・ 種類 山高 mm 山のピッチ mm	(13. 3.	
	セメント板 セメント板 (注)1仕上げあり PU-2 ポ リ ウ レ タ ン 系	(12. 2. 1. 1)	(ただし、5~8項で含水率が規定されているものは、その規定による)		X15%以下		厚さ mm	(10. 0.	
	浴室、浴槽 水回り キッチン、キャビネット回り SR-1 シ リ コ ー ン 系		ホルムアルデヒドの放散量 ※F☆☆☆☆ (※1) ・		・化粧ばり構造用集成柱		形による区分 ※重ね形 ・はぜ締め形 ・かん合形 タイトフレーム、けらば納めは屋根ふき工法に応じた専門業者の仕様による。		
	洗面、化粧台回り (注) 2 タイル (神綿調整目地)		※1:F☆☆☆☆又はホルムアルデヒド放散量表示がない場合は、 塗装していないものは「非ホルムアルデヒド系接着剤使用」		施工箇所 見付け材面の品質 芯材の樹種名 化粧薄板の樹種名 化粧薄板の厚さ(ma) 含水率 ※15%以下	ğ	建築基準法に基づき定まる耐風圧に対応した工法 ※ 図示による	(13. 3.	
	アルミニウム製建具等の工場シール (注)4 PS-2 ポリサルファイド系		塗装したものは「非ホルムアルデヒド系接着剤及び		※15%以下				
	(注) 1. 「仕上げあり」とは、シーリング材表面に仕上塗材、吹付け又は塗装等を行う 場合を示す。なお、仕上げを行わない場合は特記による。		ホルムアルデヒドを放散しない塗料使用」 化粧加工したものは「非ホルムアルデヒド系接着剤及び				軒どい ・ たてどい ・	(13. 5.	
	 被着体がALCパネルの場合に用いるシーリング材は、JIS A 1439 (建築用シーリング 材の試験方法)に基づく養生後の引張接着性試験における50%引張応力が0.2N/mm[®] 		ホルムアルデヒドを放散しない材料使用」	7 造作用単板積層材 (12.2.1.4)	「JAS0701」に規定する造作用単板積層材 (12.2.1.4) ・単板積層材		とい受け金物 ※ 亜鉛めっき ・ ステンレス (SUS304) 足 金 物 ※ 溶融亜鉛めっき ・ ステンレス (SUS304)		
	以下の製品を使用する。	⑤ 製材	「製材の日本農林規格」による製材 ・下地用針葉樹製材 樹種, 寸法, 等級, 形状(耳付材・押角), 含水率, 保存処理, 表面の材質		施 工 箇 所 表面の品質 防虫処理				
	 防かびタイプの1成分形シリコーン系とする。 現場施工のシーリング材と打継が発生する場合の工場シーリング材を示す。 		施工箇所 樹種 寸法 等級 形状 含水率 保存処理 表面の材質				型式 () ※ 打込み ・ 後付け		
	 5. 異種シーリング材が接する場合は、監督員と協議する。 6. 外壁壁タイル接着剤張りにおける伸縮調整目地は、11.3.4(4)による。 		・1級 ※2級 ・%以下		「JAS0701」に規定するもの以外の造作用単板積層材	5 銅管製といの防露 [防露巻き仕様・・		
			・1級 ※2級 ・ %以下 ・ 1級 ※2級 ・ %以下		・単板積層材 施 エ 箇 所 表面の品質 防虫処理 含水率	巻工法 (13.5.2.3)	防露部 高さ (mm) 床 ※150		
8 シーリング材の試験	接着性試験 ※ 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験 (9.7.5)		・1級 ※2級 ・ %以下		※14%以下	(13. 5. 3)	天井 ※ 30		
(9. 7. 5)					※14%以下		防露材 防露材のホルムアルデヒドの放散量 (13.5.2.3) ※ F☆☆☆ ・		
10 1 天然石	・石材の品質 床 ※2等品 ・ (10.2.1)		() 造作用針葉樹製材 樹種、寸法、等級、形状(板類・角類)、含水率、保存処理、材面の品質 施工箇所 樹種 寸法 等級 形状 含水率 保存処理 表面の材質	8 直交集成材 (12. 2. 1. 5)	「JAS 3079」に規定する直交集成板 ・直交集成材		屋内見え掛りの場合 ※屋内床:ステンレス鋼板幅木(厚0.2mm)、天井取合い部:廻り縁	(13. 5.	
(10. 2. 1~2)	その他 ※1等品・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		(板類·角類) (板類·角類) → 無節 ⊗上小節 (変変 ○15%以下) 15%		品名 曲げ強度(強度等級) 種別 接着性能(使用環境) 樹種名 寸法		抗露を行わない場合 ※ステンレス製シーリングプレートを取り付ける(床、天井共)		
石	施工箇所 種類・産地・名称 厚さ 仕上げの種類 エ 法		押え線 米つが 40×10 (ハール) 角類 (八) (小節 (音報報報) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日	0 0 0	[A#AD+###### . In L.7.TH. III.A#	4 4 4 1 1 1 1 2 2 3 4 3		(14.1	
事			押え線 米つか 30×10 小節 (音響調整室)	9 合板等 (12.2.1.6)	「合板の日本農林規格」による下地用合板 ・普通合板	4 1 あと施エアンカー § (14.1.3)	引抜き耐力の確認試験 ※ 引張試験機による試験 ・ 投計用基準強度 N/本	(14. 1.	
P	 		額縁※十分が20×20・無節※上小節・角類・ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●		厚さ (mm) 接着の程度 表面の品質 ※5.5 ※1類 ・2類 ・1等 ※2等	2 ステンレス			
	建築基準法に基づき定められた風速 (V0) 及び建築基準法に基づき定められた地表面粗度区分 ※図示による ・適用しない		- 無節 <u>※</u> 上小節 小節 (音響原型室) 角類 ○15%以下 A種		- 構造用合板	<u>.</u>	種類 表面仕上げの種類 施工箇所 ・SUS304 ※HL(JIS)		
0 700 /- /- /- A the					厚さ (mm) 接着の程度 表面の品質 a	5	· SUS304 · 鏡面		
(10. 2. 2)	*乾式工法用金物式 ・スライド方式 ・ロッキング方式 (10.2.2)(表10.2.4)		・広葉樹製材 樹種, 寸法, 等級, 含水率, 保存処理, 材面の品質		※12 ·特類 ※1類 ※C-D ·				
3 その他の材料 (10.2.3)	· 石裏面処理材 () (10.2.3)		#=## AL ## AL ### TENENT TENENT TENENT	1	·				
	・裏打ち処理材 ()		施工箇所 樹種 寸法 等級 含水率 保存処理 表面の材質 ・特等 ※1等・2等 ※10%以下		その他合板	3 アルミニウム及び アルミニウム合金	(14.2.1) 表面処理の種別 施 エ 箇 所) (表14. 2.	
	・裏打ち処理材 ()) ・ドレンパイプの材質 ())				・「JIS A 5908」によるパーティクルボード) (表14. 2.	
	・裏打ち処理材 () ・ドレンバイブの材質 () ・金物固定予度材料 () ・浸透性吸水防止剤 ※図示による		・特等 ※1等 ・2等 ※10%以下 ・特等 ※1等 ・2等 ※10%以下		<td <="" color="block" rowspan="2" td=""><td>アルミニウム合金 (14.2.1)</td><td>表面処理の種別 施 エ 箇 所・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</td><td>) (表14. 2.</td></td>	<td>アルミニウム合金 (14.2.1)</td> <td>表面処理の種別 施 エ 箇 所・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</td> <td>) (表14. 2.</td>	アルミニウム合金 (14.2.1)	表面処理の種別 施 エ 箇 所・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・) (表14. 2.
11 1 仲縮調整目地及び	・裏打ち処理材 () ・ドレンパイプの材質 () ・金物固定充填材料 () ・浸透性吸水防止剤 ※図示による ・専門工事業者の指定する製品とし、実績等の資料を監督員に提出する ・外壁の伸縮調整目地 (11.1.3)		・特等※1等・2等 ※10%以下 ・特等※1等・2等 ※10%以下 ・特等※1等・2等 ※10%以下 ・特等※1等・2等 ※10%以下 ・特等※1等・2等 ※10%以下		・「JIS A 5908」によるパーティクルボード 厚さ (mm) 耐水性 曲げ強さ ※15 ・M947** ・P947** ・18947* ※13947** ・8947*		アルミニウム合金 (14.2.1)	表面処理の種別 施 エ 箇 所 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	
11 1 伸縮調整目地及び ひび割れ誘発目地 (11.1.3)	・裏打ち処理材 () ・ドレンパイプの材質 () ・金物固定充填材料 () ・浸透性吸水防止剤 ※図示による ・専門工事業者の指定する製品とし、実績等の資料を監督員に提出する ・外壁の伸縮調整目地 (11.1.3)		- 特等 ※1等・2等 ※10%以下 - 大地流 を では、 大面の品質、防虫処理 含水率 - 施工箇所 樹種 寸法 材面の品質 防虫処理 含水率		<td <="" color="block" rowspan="2" td=""><td>アルミニウム合金 (14.2.1)</td><td>表面処理の種別 施 エ 箇 所 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・</td><td>2) (表14. 2.</td></td>	<td>アルミニウム合金 (14.2.1)</td> <td>表面処理の種別 施 エ 箇 所 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・</td> <td>2) (表14. 2.</td>	アルミニウム合金 (14.2.1)	表面処理の種別 施 エ 箇 所 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	2) (表14. 2.
ひび割れ誘発目地	・裏打ち処理材 () ・ドレンパイプの材質 () ・金物固定予算材料 () ・浸透性吸水防止剤 ※図示による ・専門工事業者の指定する製品とし、実績等の資料を監督員に提出する ・外壁の伸縮調整目地 (11.1.3) ・図示による ※表11.1.1による。		- 特等 ※1等 ・2等 ※10%以下 - 18時の日本農林規格」以外による製材 - 下地、造作及び仕上げに用いる製材 樹種・寸法、材面の品質、防虫処理。含水率		「JIS A 5908」によるパーティクルボード 厚き (mm) 耐水性 曲げ強さ ※15 ・ M947 ・ P947 ・ 18947 ※13947 ・ 8947 ・		アルミニウム合金 (14.2.1)	表面処理の種別 施 工 箇 所 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	
ひび割れ誘発目地 (11.1.3) イ 2 施工後の確認及び	- 裏打ち処理材 ()) ・ドレンパイプの材質 ()) ・金物固定充填材料 ()) ・漫透性吸水防止剤 ※図示による ・専門工事業者の指定する製品とし、実績等の資料を監督員に提出する ・外壁の伸縮調整目地 (11.1.3) ・図示による ※表11.1による。 ※ 下地ひび割れ誘発目地、打継ぎ目地、構造スリットの位置及び他部材との取合い部には、 伸縮調整目地を設ける。 ※ 打診による確認 (11.1.7)		・特等 ※1等・2等 ※10%以下 ・ 大き等 ※10%以下 ・ 大き × *** *** *** *** *** *** *** *** ***		「JIS A 5908」によるパーティクルボード 厚さ (mm) 耐水性 曲げ強さ ※1.5 ・M947 ・P947 ・18947 ※13347 ・8947 「JAS 0360」による構造用パネル 厚さ (mm) 寸 法 「JIS A 5908」によるミディアムデンシティファイパーボード (MDF)	アルミニウム合金 (14.2.1) 4 鉄鋼の亜鉛めっき (14.2.2)	表面処理の種別 施工 筋 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2) (表14. 2.	
ひび割れ誘発目地 (11.1.3) イ	- 裏打ち処理材 () () () () () () () () () (・特等 ※1等・2等 ※10%以下 ・ 大き等 ※10%以下 ・ 大き × *** *** *** ** ** ** ** ** ** ** ** *		「JIS A 5908」によるパーティクルボード 厚さ (mm) 耐水性 曲げ強さ ※1.5 ・ M947 ・ P947 ・ ・ 18947 ・ ※13347 ・ 8947 ・ ・ 8947 ・ ・ 18947 ・ ・ 8947 ・ ・ 8947 ・ ・ 1 ・ 1 ・ 1 ・ 1 ・ 1 ・ 1 ・ 1 ・ 1 ・ 1	アルミニウム合金 (14.2.1) 4 鉄鋼の亜鉛めっき (14.2.2) 5 軽量鉄骨天井下地 9 (14.4.2.2)	表面処理の種別 施 工 箇 所 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2) (表14. 2.	
ひび割れ誘発目地 (11.1.3) イ 2 施工後の確認及び 試験	- 裏打ち処理材 ()) ・ドレンパイプの材質 ()) ・金物固定充填材料 ()) ・漫透性吸水防止剤 ※図示による ・専門工事業者の指定する製品とし、実績等の資料を監督員に提出する ・外壁の伸縮調整目地 (11.1.3) ・図示による ※表11.1による。 ※ 下地ひび割れ誘発目地、打継ぎ目地、構造スリットの位置及び他部材との取合い部には、 伸縮調整目地を設ける。 ※ 打診による確認 (11.1.7)		・特等 ※1等・2等 ※10%以下 ・大き等 ※10%以下 ・大き等 ※10%以下 ・大きな *** *** *** *** *** *** *** *** *** *		「JIS A 5908」によるパーティクルボード 厚さ (mm) 耐水性 曲げ強さ ※1.5 ・M947 ・P947 ・18947 ※13347 ・8947 「JAS 0360」による構造用パネル 厚さ (mm) 寸 法 「JIS A 5908」によるミディアムデンシティファイパーボード (MDF)	アルミニウム合金 (14.2.1) 4 鉄鋼の亜鉛めっき (14.2.2) 5 軽量鉄骨天井下地 9	表面処理の種別 施 工 箇 所 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	2) (表14. 2.	
タ (11.1.3) イ 2 施工後の確認及び 試験 (11.1.7) 事 3 セラミック	- 裏打ち処理材 ()) ・ドレンパイプの材質 ()) ・金物固定予規材料 ()) ・逸物固定予規材料 ()) ・浸透性吸水防止剤 ※図示による ・専門工事業者の指定する製品とし、実績等の資料を監督員に提出する ・外壁の伸縮調整目地 ※表11.1.1による。 ※ 下地ひび割れ誘発目地、打継ぎ目地、構造スリットの位置及び他節材との取合い節には、伸縮調整目地を設ける。 ※ 打診による確認 (11.1.7) ※屋外のタイル張り及び吹抜け部分 ・ () ・ 引張接着試験 ※行う ・行わない タイルの種類 ※標準色 ・特注色 (11.1.2~1.4)		・特等 ※1等・2等 ※10%以下 ・大きな ※1等・2 ※10%以下 ※15%以下 》15%以下	⑩ 接合具等	「JIS A 5908」によるパーティクルボード 厚さ (mm) 耐水性 曲げ強さ ※1 5 ・ M947 ・ P947 ・ 18947 ※13947 ・ 8947 ・ 8947 ・	アルミニウム合金 (14.2.1) 4 鉄鋼の亜鉛めっき (14.2.2) 5 軽量鉄骨天井下地 9 (14.4.2.2)	表面処理の種別 施 工 箇 所 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2) (表14. 2.	
タ (11.1.3) イ 2 施工後の確認及び 試験 (11.1.7) 事 3 セラミック タイル張り (11.1.2~4)	- 裏打ち処理材 () () () () () () () () () (・特等 ※1等・2等 ※10%以下 ・技術等 ※1等・2等 ※10%以下 ・技術等 ※1等・2等 ※10%以下 ・大地域		- 「JIS A 5908」によるパーティクルボード 厚さ (mm) 耐水性 曲げ強さ ※1.5	アルミニウム合金 (14.2.1) 4 鉄綱の亜鉛めっき (14.2.2) 5 軽量鉄骨天井下地 (14.4.2) (14.4.8)	表面処理の種別 施工 筋 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2) (表14. 2.	
タ (11.1.3) イ 2 2 施工後の確認及び 試験 (11.1.7) 事 3 セラミック タイル張り	- 裏打ち処理材 ()) ・ドレンパイプの材質 ()) ・金物固定方規料 ()) ・金物固定方規料 ()) ・浸透性吸水防止剤 ※図示による ・専門工事業者の指定する製品とし、実績等の資料を監督員に提出する ・外壁の神縮調整目地 ・図示による ※表11.1による。 ※ 下地ひび剥れ誘発目地、打継ぎ目地、構造スリットの位置及び他節材との取合い節には、伸縮調整目地を設ける。 ※ 打診による確認 (11.1.7) ※置外のタイル張り及び吹抜け部分 ・ ()) ・ 引張接着試験 ※行う ・行わない タイルの種類 ※標準色 ・特注色 (11.1.2~1.4) 役物使用箇所 ※各部の形状は図示による 内 装 出隅 天媛 (標準一体成型品以外は接着成型品とする) 外 装 出隅 天崎 (標準一体成型品以外は接着成型品とする) タイルの試験張り ※行わない ・行う ()		・特等 ※1等・2等 ※10%以下 ・技術等 ※1等・2等 ※10%以下 ・大き *** *** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	⑩ 接合具等	- 「JIS A 5908」によるパーティクルボード 厚さ (mm) 耐水性 曲げ強さ ※15	アルミニウム合金 (14.2.1) 4 鉄綱の亜鉛めっき (14.2.2) 5 軽量鉄骨天井下地 (14.4.2) (14.4.8)	表面処理の種別 施 工 箇 所 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2) (表14. 2.	
タ (11.1.3) イ 2 施工後の確認及び 試験 (11.1.7) 事 3 セラミック タイル張り (11.1.2~4)	- 裏打ち処理材 () () () () () () () () () (・特等 ※1等・2等 ※10%以下 ・大地 進作及び仕上げに用いる製材 根種 寸法 材面の品質 防虫処理 含水率 上部 上部 上部 上部 上部 上部 上部 上	⑩ 接合具等	- 「JIS A 5908」によるパーティクルボード 厚さ (mm) 耐水性 曲げ強さ ※1 5	アルミニウム合金 (14.2.1) 4 鉄綱の亜鉛めっき (14.2.2) 5 軽量鉄骨天井下地 (14.4.2) (14.4.8)	表面処理の種別 施 工 箇 所 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2) (表14. 2.	
タ (11.1.3) イ 2 施工後の確認及び 試験 (11.1.7) 事 3 セラミック タイル張り (11.1.2~4)	- 裏打ち処理材 ()) - 応レンパイプの材質 ()) - 金物固定方域材料 ()) - 金物固定方域材料 ()) - 浸透性吸水防止剤 ※図示による - ・専門工事業者の指定する製品とし、実績等の資料を整督員に提出する - ・外壁の神縮調整目地 - ・図示による ※表11.1.1による。 ※ 下地ひび網れ誘発目地、打雑ぎ目地、構造スリットの位置及び他節材との取合い節には、伸縮調整目地を設ける。 ※ 打診による確認 (11.1.7) ※屋外のタイル張り及び吹抜け部分 ()) - 引張接着試験 ※行う ・行わない タイルの種類 ※標準色 ・特注色 (11.1.2~1.4) 役物使用箇所 ※各部の形状は図示による 内 装 出隔 天嫡 (標準一体成型品以外は接着成型品とする) - 外 装 出隔 京台、マグサータイルの試験張り ※行わない ・行う ()) タイルの見本焼き ※行わない ・行う ()) - 下地コンクリート素地面 (11.2~3.7)		・特等 ※1等・2等 ※10%以下 ・大地 進作及び仕上げに用いる製材 根種 寸法 材面の品質 防虫処理 含水率 上部 上部 上部 上部 上部 上部 上部 上	(10) 接合具等 (12.2.2.1~3)	- 「JIS A 5908」によるパーティクルボード 厚さ (mm) 耐水性 曲げ強さ ※1 5	アルミニウム合金 (14.2.1) 4 鉄鋼の亜鉛めっき (14.2.2) 5 軽量鉄骨天井下地 (14.4.2) (14.4.8)	表面処理の種別・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(14, 4, 4, 4,	
タ (11.1.3) イ 2 施工後の確認及び 試験 (11.1.7) 事 3 セラミック タイル張り (11.1.2~4)	- 裏打ち処理材 () () () () () () () () () (・特等 ※1等・2等 ※10%以下 ・大地 進作及び仕上げに用いる製材 根種 寸法 材面の品質 防虫処理 含水率 上部 上部 上部 上部 上部 上部 上部 上	(1) 接合具等 (12.2.2.1~3) 11 防腐·防蜡処理	- 「JIS A 5908」によるパーティクルボード 厚き (mm) 耐水性 曲げ強さ ※1.5	アルミニウム合金 (14.2.1) 4 鉄鋼の亜鉛めっき (14.2.2) 5 軽量鉄骨天井下地 (14.4.2) (14.4.8)	表面処理の種別 施 工 箇 所 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2) (表14. 2.	
タ (11.1.3) イ 2 施工後の確認及び 試験 (11.1.7) 事 3 セラミック タイル張り (11.1.2~4)	- 裏打ち処理材 () () () () () () () () () (・特等 ※1等・2等 ※10%以下 ・大地 進作及び仕上げに用いる製材 根種 寸法 材面の品質 防虫処理 含水率 上部 上部 上部 上部 上部 上部 上部 上	(10) 接合具等 (12.2.2.1~3)	- 「JIS A 5908」によるパーティクルボード 厚さ (mm) 耐水性 曲げ強さ ※15 ・M947 ・P947 ・18947 ※13947 ・8947 - 「JAS 0360」による構造用パネル 厚さ (mm) 寸 法 「JIS A 5905」による等途用パネル 厚さ (mm) 寸 法 「JIS A 5905」によるミディアムデンシティファイバーボード (MDF) 厚さ (mm) 耐水性 曲げ強さ 「銀油状態となる場所 ※ステンレス製 (12.2.2.1) ぞれ以外の場所 ※表面処理された鉄製 **** **** **** **** **** **** **** *	アルミニウム合金 (14.2.1) 4 鉄鋼の亜鉛めっき (14.2.2) 5 軽量鉄骨天井下地 (14.4.2) (14.4.8)	表面処理の種別 施 工 箇 所 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(14, 4, 4, 4,	
タ (11.1.3) イ 2 施工後の確認及び 試験 (11.1.7) 事 3 セラミック タイル張り (11.1.2~4)	- 裏打ち処理材 ()) - ドレンパイプの材質 ()) - 金物固定方域材料 ()) - 後週性吸水防止剤 ※図示による - 専門工事業者の指定する製品とし、実績等の資料を整督員に提出する - 外壁の神縮調整目地 (11.1.3) - の頭示による ※表11.1.1による。 ※ 下地ひび剥れ誘発目地、打雑ぎ目地、構造スリットの位置及び他部材との取合い部には、伸縮調整目地を設ける。 ※ 打診による確認 (11.1.7) ※屋外のタイル張り及び吹抜け部分 · () - 引張接着試験 ※行う · 行わない タイルの種類 ※標準色 · 特注色 (11.1.2~1.4) 役物使用箇所 ※各部の形状は図示による - 内 装 出隅 天嫡 (標準一体成型品以外は接着成型品とする) - 外 装 出隅 天嫡 (標準一体成型品以外は接着成型品とする) - 外 数 出隅 天嫡 (標準一体成型品以外は接着成型品とする) - 外 数 出隅 天嫡 (標準一体成型品以外は接着成型品とする) - ケイルの見本焼き ※行わない · 行う () タイルの見本焼き ※行わない · 行う () - 下地コンクリート素地面 (11.2~3.7) - 適用タイル ・ 躯 体 表 面 下地モルタル塗り エ 法 ()・小口タイル ・ MCR工法 (※ボリマーセメント ・ 次段圧着張り		・特等 ※1等・2等 ※10%以下 ・大地 進作及び仕上げに用いる製材 根種 寸法 材面の品質 防虫処理 含水率 上部 上部 上部 上部 上部 上部 上部 上	(10) 接合具等 (12.2.2.1~3)	- 「JIS A 5908」によるパーティクルボード 厚き (mm) 耐水性 曲げ強さ ※1.5	アルミニウム合金 (14.2.1) 4 鉄鋼の亜鉛めっき (14.2.2) 5 軽量鉄骨天井下地 (14.4.2) (14.4.8)	表面処理の種別 施 工 箇 所 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(14, 4, 4, 4,	
タ (11.1.3) イ 2 施工後の確認及び 試験 (11.1.7) 事 3 セラミック タイル張り (11.1.2~4)	- 裏打ち処理材 () () () () () () () () () (・特等 ※1等・2等 ※10%以下 ・大地 進作及び仕上げに用いる製材 根種 寸法 材面の品質 防虫処理 含水率 上部 上部 上部 上部 上部 上部 上部 上	(10) 接合具等 (12.2.2.1~3)	- 「JIS A 5908」によるパーティクルボード 厚さ (mm) 耐水性 曲げ強さ ※15 ・M947 ・P947 ・18947 ※13947 ・8947 - 「JAS 0360」による構造用パネル 厚さ (mm) 寸 法 「JIS A 5905」によるミディアムデンシティファイパーボード (MDF) 厚さ (mm) 耐水性 曲げ強さ	アルミニウム合金 (14.2.1) 4 鉄鋼の亜鉛めっき (14.2.2) 5 軽量鉄骨天井下地 (14.4.2) (14.4.8)	表面処理の種別 施 工 箇 所	(14, 4, 4, 4,	
タ (11.1.3) イ 2 施工後の確認及び 試験 (11.1.7) 事 3 セラミック タイル張り (11.1.2~4)	- 裏打ち処理材 ()) ・ ドレンパイプの材質 ()) ・ 金物固定予規材料 ()) ・ 金物固定予規材料 ()) ・ 予壁の伸縮調整目地		・特等 ※1等・2等 ※10%以下 ・大地 進作及び仕上げに用いる製材 根種 寸法 材面の品質 防虫処理 含水率 上部 上部 上部 上部 上部 上部 上部 上	(10) 接合具等 (12.2.2.1~3)	- 「JIS A 5908」によるパーティクルボード 厚さ (mm) 耐水性 曲げ強さ ※15	アルミニウム合金 (14.2.1) 4 鉄鋼の亜鉛めっき (14.2.2) 5 軽量鉄骨天井下地 (14.4.2) (14.4.8)	表面処理の種別	(14, 4, 4, 4,	
タ (11.1.3) イ 2 施工後の確認及び 試験 (11.1.7) 事 3 セラミック タイル張り (11.1.2~4)	- 裏打ち処理材 ()) (・ドレンパイプの材質 ()) (・会物固定大規料料 ()) (・会物固定大規料料 ()) (・漫透性吸水防止剤 ※図示による ・専門工事業者の指定する製品とし、実績等の資料を監督員に提出する ・ 外壁の伸縮調整目地 ・ 図示による ※表11.1による。 ※ 下地ひび割れ誘発目地、打継ぎ目地、構造スリットの位置及び他部材との取合い部には、伸縮調整目地を設ける。 ※ 打診による確認 (11.1.7) () ()) () 引張接着試験 ※行う ・ 行わない ()) () 引張接着試験 ※行う ・ 行わない () () () () () () () () () (・特等 ※1等・2等 ※10%以下 ・大地 進作及び仕上げに用いる製材 根種 寸法 材面の品質 防虫処理 含水率 上部 上部 上部 上部 上部 上部 上部 上	(10) 接合具等 (12.2.2.1~3)	- 「JIS A 5908」によるパーティクルボード 原さ (mm) 耐水性 曲げ強さ ※ 15 ・M947 ・P947 ・18947 ※13947 ・8947 - 「JAS 0360」による構造用パネル 原さ (mm) 寸 法 「JIS A 5905」による構造用パネル 原さ (mm) 寸 法 「JIS A 5905」によるミディアムデンシティファイパーボード (MDF) 原さ (mm) 耐水性 曲げ強さ 打IS A 5905」によるミディアムデンシティファイパーボード (MDF) 原さ (mm) 耐水性 曲げ強さ 「は2.2.2.1) それ以外の場所 ※表面処理された鉄製 木ねじ ※ステンレス ・	アルミニウム合金 (14.2.1) 4 鉄綱の亜鉛めっき (14.2.2) 5 軽量鉄骨天井下地 (14.4.2) (14.4.8)	表面処理の種別 施 工 箇 所	(14, 4, 4, 4, 4, 4, 4, 4, 4, 4, 4, 4, 4, 4	
タ (11.1.3) イ 2 施工後の確認及び 試験 (11.1.7) 事 3 セラミック タイル張り (11.1.2~4)	- 裏打ち処理材 () () () () () () () () () (・特等 ※1等・2等 ※10%以下 ・大地 進作及び仕上げに用いる製材 根種 寸法 材面の品質 防虫処理 含水率 上部 上部 上部 上部 上部 上部 上部 上	(10) 接合具等 (12.2.2.1~3)	- 「JIS A 5908」によるパーティクルボード 厚さ (mm) 耐水性 曲げ強さ ※1 5	アルミニウム合金 (14.2.1) 4 鉄鋼の亜鉛めっき (14.2.2) 5 軽量鉄骨天井下地 (14.4.2) (14.4.8)	表面処理の種別	(14, 4, 4, 4, 4, 4, 4, 4, 4, 4, 4, 4, 4, 4	
タ (11.1.3) イ 2 施工後の確認及び 試験 (11.1.7) 事 3 セラミック タイル張り (11.1.2~4)	- 裏打ち処理材 ()) - 応知固定方規対料 ()) - 金物固定方規対料 ()) - 金物固定方規対料 ()) - 砂壁の伸縮調整目地		・特等 ※1等・2等 ※10%以下 ・大地 進作及び仕上げに用いる製材 根種 寸法 材面の品質 防虫処理 含水率 上部 上部 上部 上部 上部 上部 上部 上	(10) 接合具等 (12.2.2.1~3)	- 「JIS A 5908」によるパーティクルボード 厚き (mm) 耐水性 曲げ強さ ※15	アルミニウム合金 (14.2.1) 4 鉄鋼の亜鉛めっき (14.2.2) 5 軽量鉄骨天井下地 (14.4.2) (14.4.8)	表面処理の種別	(14. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4	
タ (11.1.3) イ 2 施工後の確認及び 試験 (11.1.7) 事 3 セラミック タイル張り (11.1.2~4)	- 裏打ち処理材 ()) - 応知固定方規対料 ()) - 金物固定方規対料 ()) - 金物固定方規対料 ()) - 砂壁の伸縮調整目地		・特等※1等・2等 ※10%以下 ・大地・塩作及び仕上げに用いる製材 根種・寸法 材面の品質 防虫処理 含水率 度水型 を水型 を水型 を水型 を水型 を水型 を水型 を水型 をおして をおして をおして をおして を表して を表して	(10) 接合具等 (12.2.2.1~3)	- 「JIS A 5908」によるパーティクルボード 厚き (mm) 耐水性 曲げ強さ ※15	アルミニウム合金 (14.2.1) 4 鉄綱の亜鉛めっき (14.2.2) 5 軽量鉄骨天井下地 (14.4.2) (14.4.8) 6 軽量鉄骨壁下地 (14.5.3)	表面処理の種別	(14, 4, 4, 4, 4, 4, 4, 4, 4, 4, 4, 4, 4, 4	

Ver. 2404

章 項	特 記 事 項 章	^	特 記 事 項	1	章 項		特 記 事	事 項	章 項	19 NO 7 X	
を 2 は、2.4) せっこうボード、 その他のボード下地 (15.2.5) エ 3 こまい下地 (15.2.6) 4 木ボリ下地 (15.2.7) 5 モルタル塗り (15.3.2~5)	# 7 アルミスパンドレル (14.6.2~2) 2	4 網戸 (16.2.3) 5 樹脂製建具 (16.3.2~16.3.5) 6 銅製建具 (16.4.2~6)	世別	の見込み寸法 mm) mm) (16.2.4) (表14.2.1) (表14.2.1) ((表14.2.1) ((表14.2.1) ((表14.2.3) (16.2.3) (16.6.3) (16.2.4) (16.4.4) (16.2.5) い (16.2.5) ンレス製 (16.2.5) ンレス製 (16.3.2) の見込み寸法 mm) (16.3.5) (16.2.5) (16.3.5) (16.2.5) (16.3.5) (16.2.5) (16.3.5) (16.2.5) (16.3.5) (16.2.5) (16.3.5) (16.2.5) (16.3.5) (16.2.5) (16.4.4) (16.4.4) (16.4.6) (16.5.4) (16.4.3) (16.4.4) (16.5.4) (16.5.4) (16.5.4) (16.5.4) (16.5.4) (16.5.4) (16.7.2) (16.7.2) (16.7.2) (16.7.3) (16.7.2) (16.7.3)	11 自動ドア開閉装置 (16.9.2) 12 自閉式上吊り 引戸装置 (16.10.3) 13 重量シャッター (16.11.2~3) 14 軽量型シャッター (16.12.2~4) 15 ガラス (16.14.2~3) (17.2.2~6) (17.3.2~6) (17.3.2~6)	勝動の適用・適用する ・	・適用	(16. 16. 16. 16. 16. 16. 16. 16. 16. 16.	2) (18.3.2) (19.3.2	大田西等 鉄側面 見え掛り部分 SOP A種 日間日 日間日	※ A種
具 (16.1.4) エ 事 3 アルミニウム 製建具	特殊な建具の仮組 ・ 行う (図示) ※ 行わない 建具の製作所 ※ 監督員の承諾する製作所 性能及び構造 (16.2.2~16.2.5) (表16.2.1) (表16.2.2) 外部に面するアルミニウム製建具の性能等級 ・コンクリート系下地及び鉄骨下地 性能項目 耐風圧性 気密性 水密性 枠の見込み寸法		表面板の厚さ ※標準仕様書表16.7.6による ・	(16,7,3) (16,7,4) (16,7,4) (16,7,4) (16,7,4) (16,7,3) (表) (16,7,3) (a) (16,7,3) (透明道	塗料塗り 塗り 以外 	・ A種		・ 弾性ウレタン樹脂系塗床 ※ 平滑仕上げ ・ 防滑仕上 ・ エボキシ樹脂系塗床 ・ 薄膜流しのペエ法 ・ 厚膜流しの ・ 機腿型坐床材 塗床の種類 仕上げの種類 ※ エボキシ樹脂系塗床 ※ 平滑仕上げ	
		1 1						福山市建設局建築部営繕課	 ^{エ事名称} 福山市西部市民セ	ンター市民ホール壁面改修工事	図面N
							RH	2025年 4月	図面名称 改修工事特記仕様		A-0
1			I I					1 1/4	ぬ 19 エ 尹 付 記 江 惊	E 110.5	1



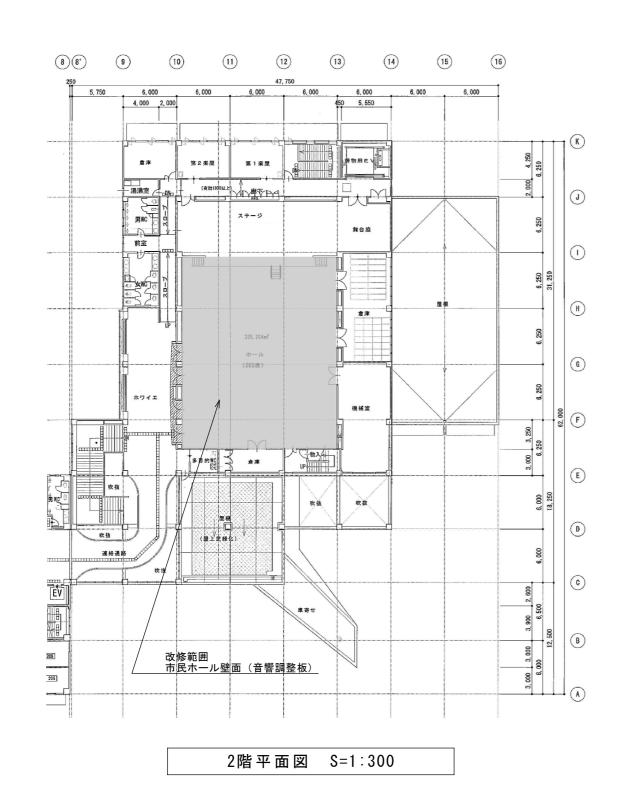
附近見取図 S=Nonscale

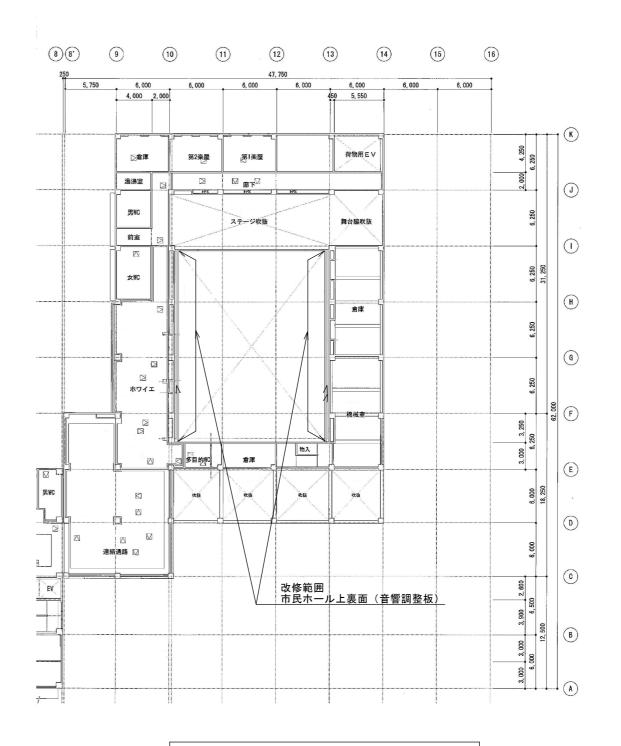


工事建物を示す

配置図 S=Nonscale

			A3判	71%
علم	福山市建設局建築部営繕課	ェ事名称 福山市西部市民センター市民ホール壁面改修工事		図面No
	2025年 4月	_{図面名称} 附近見取図、配置図	図示	A-04



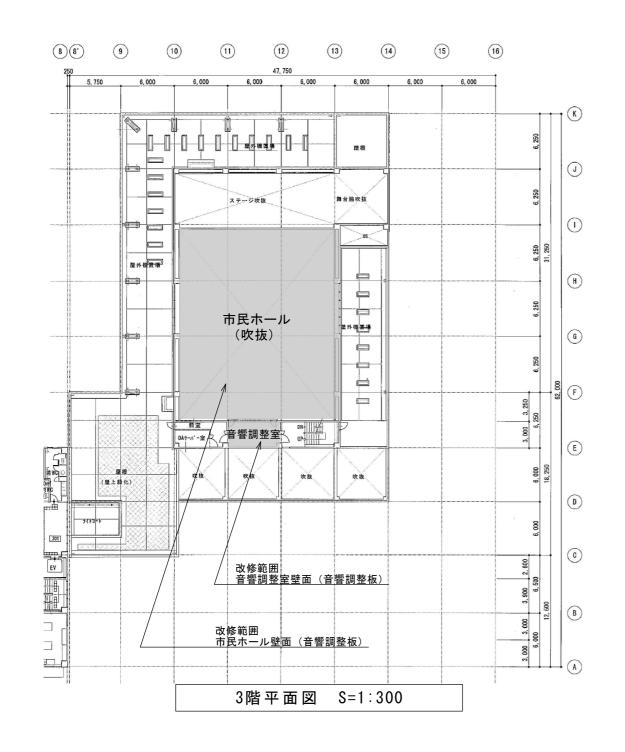


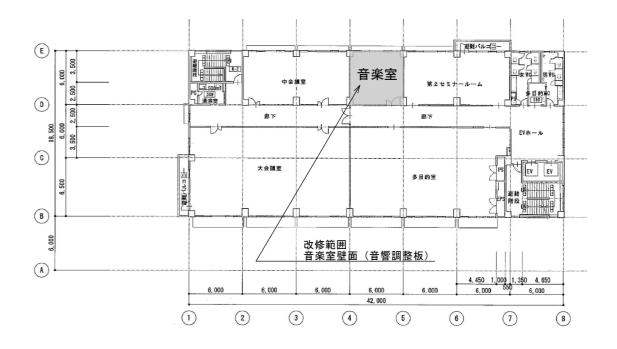
2階天井伏図 S=1:300

A3判 71% 図面No

福山市建設局建築部営繕課 福山市西部市民センター市民ホール壁面改修工事 2025年 4月 2階平面図、2階天井伏図

図示 A−05



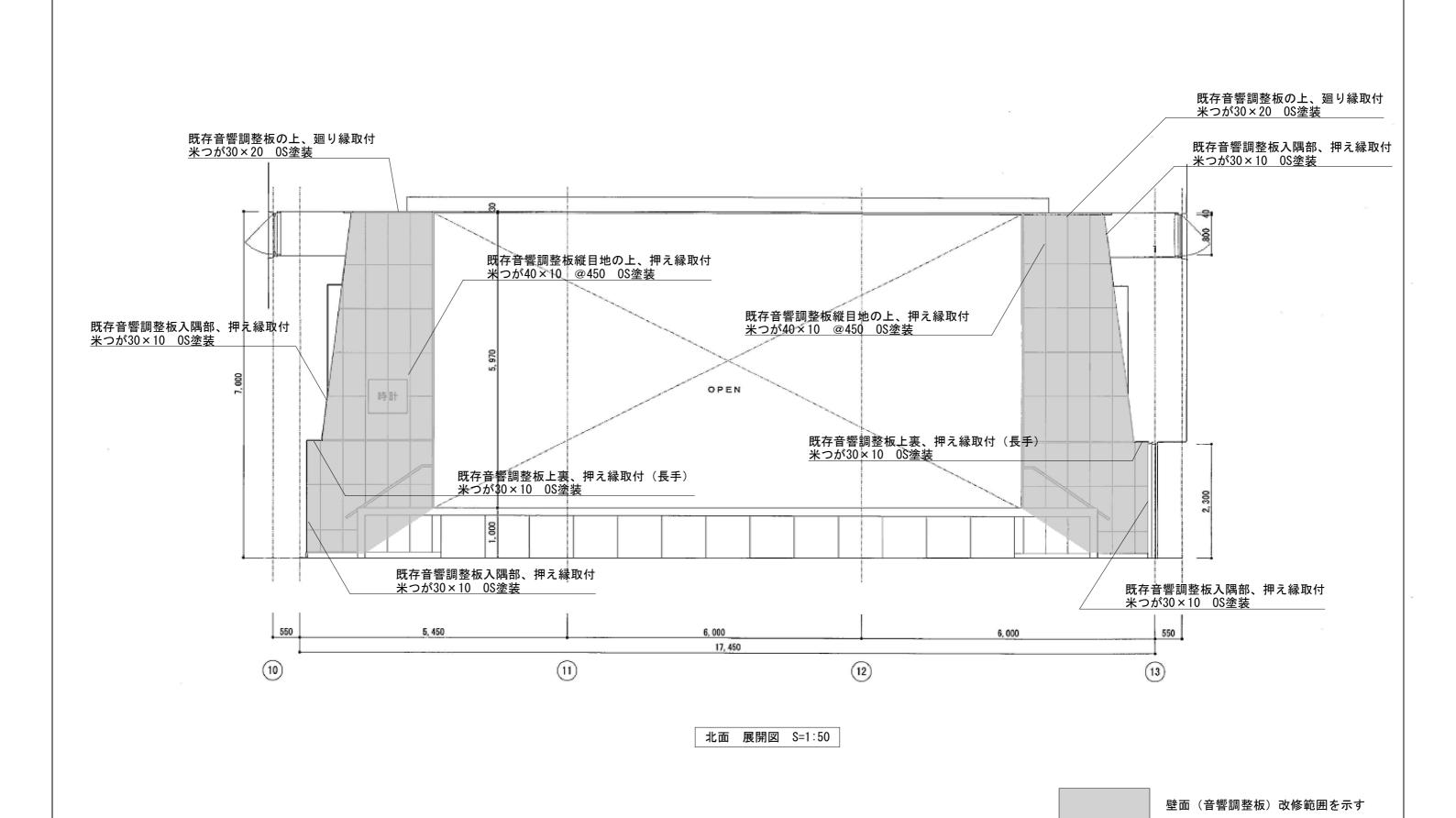


5階平面図 S=1:300

福山市建設局建築部営繕課 福山市西部市民センター市民ホール壁面改修工事 8回面名称 3階平面図、5階平面図 図示

図面No A-06

A3判 71%



A3判 71%

図面No

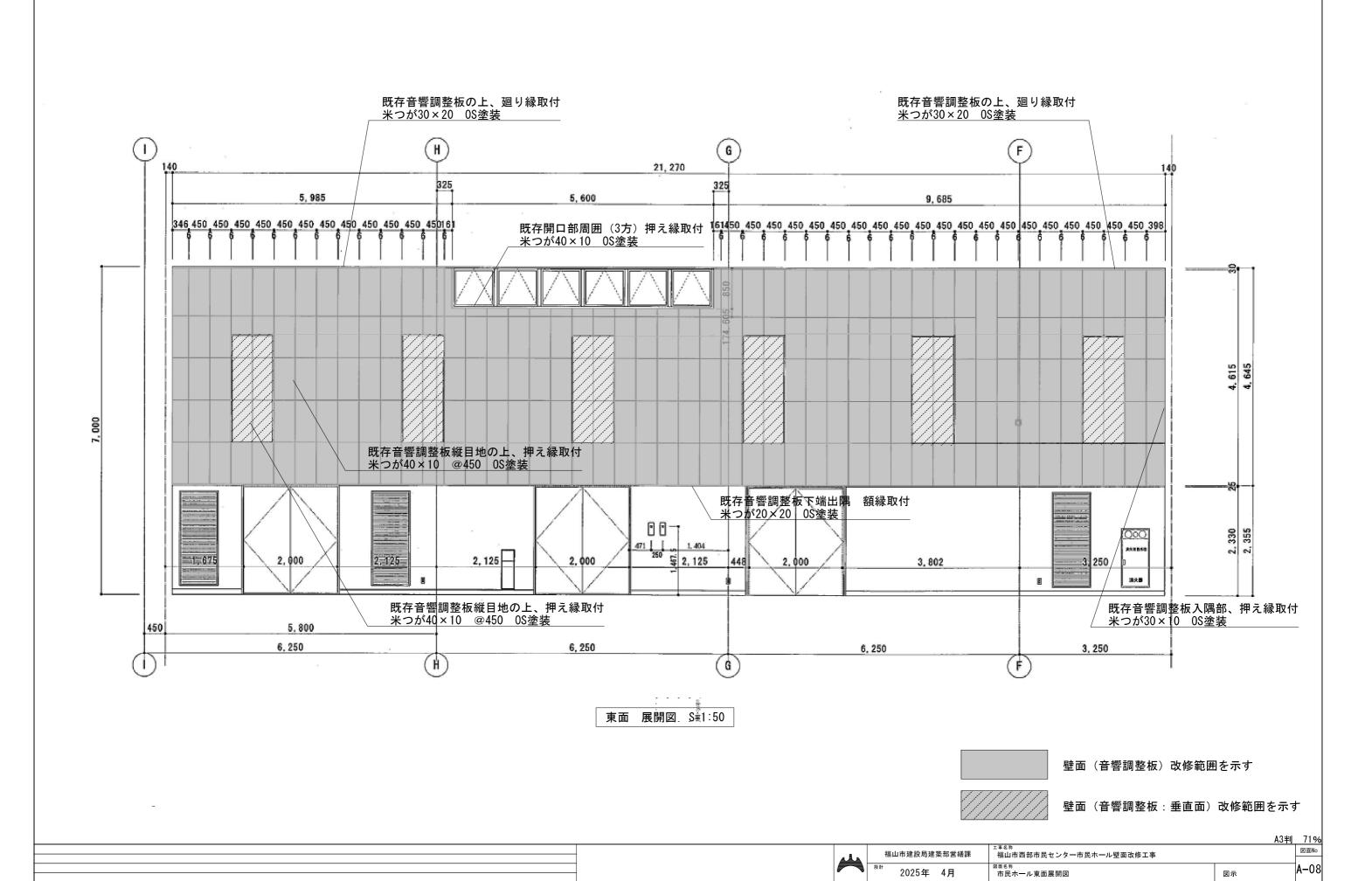
A-07

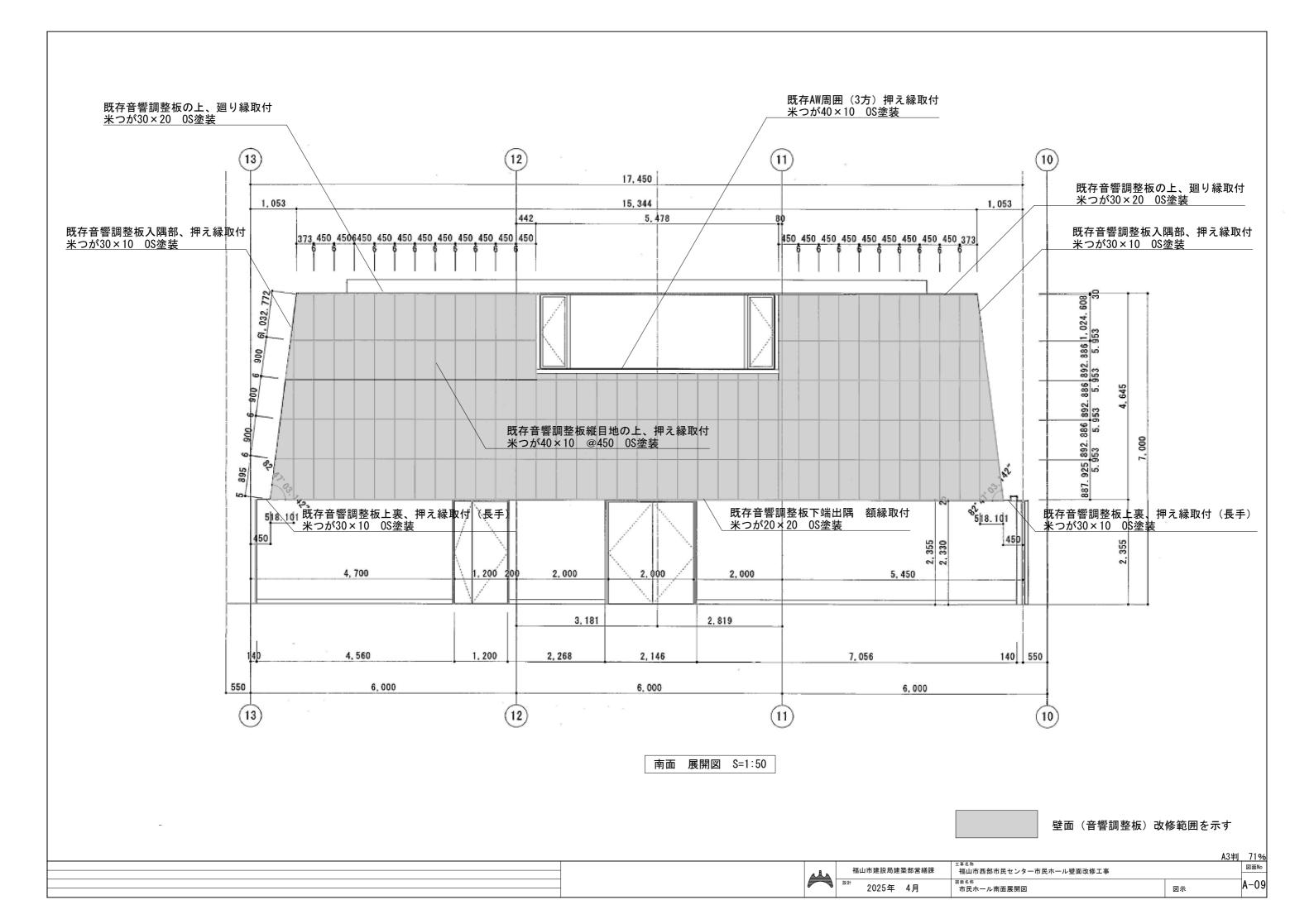
ェ_{事名称} 福山市西部市民センター市民ホール壁面改修工事

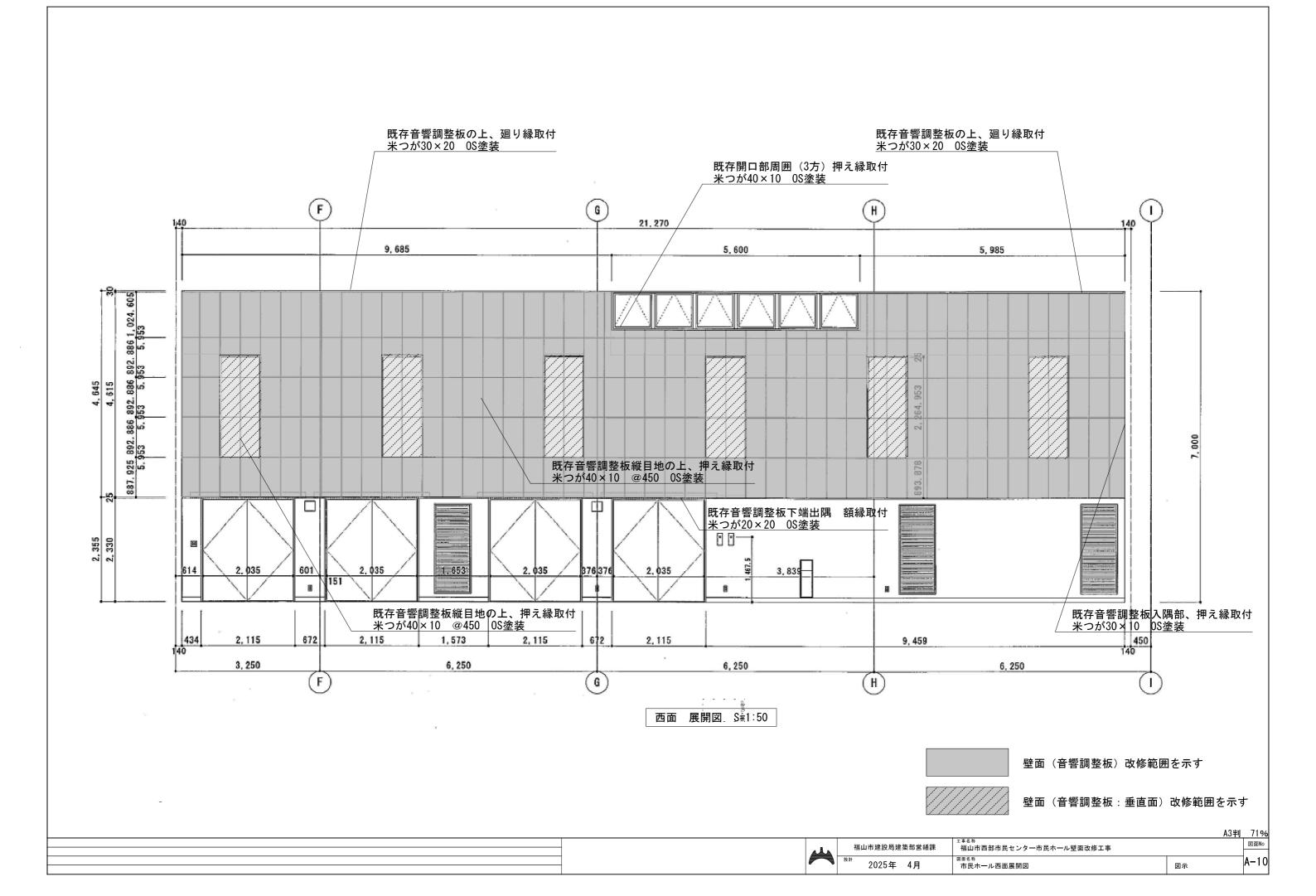
市民ホール北面展開図

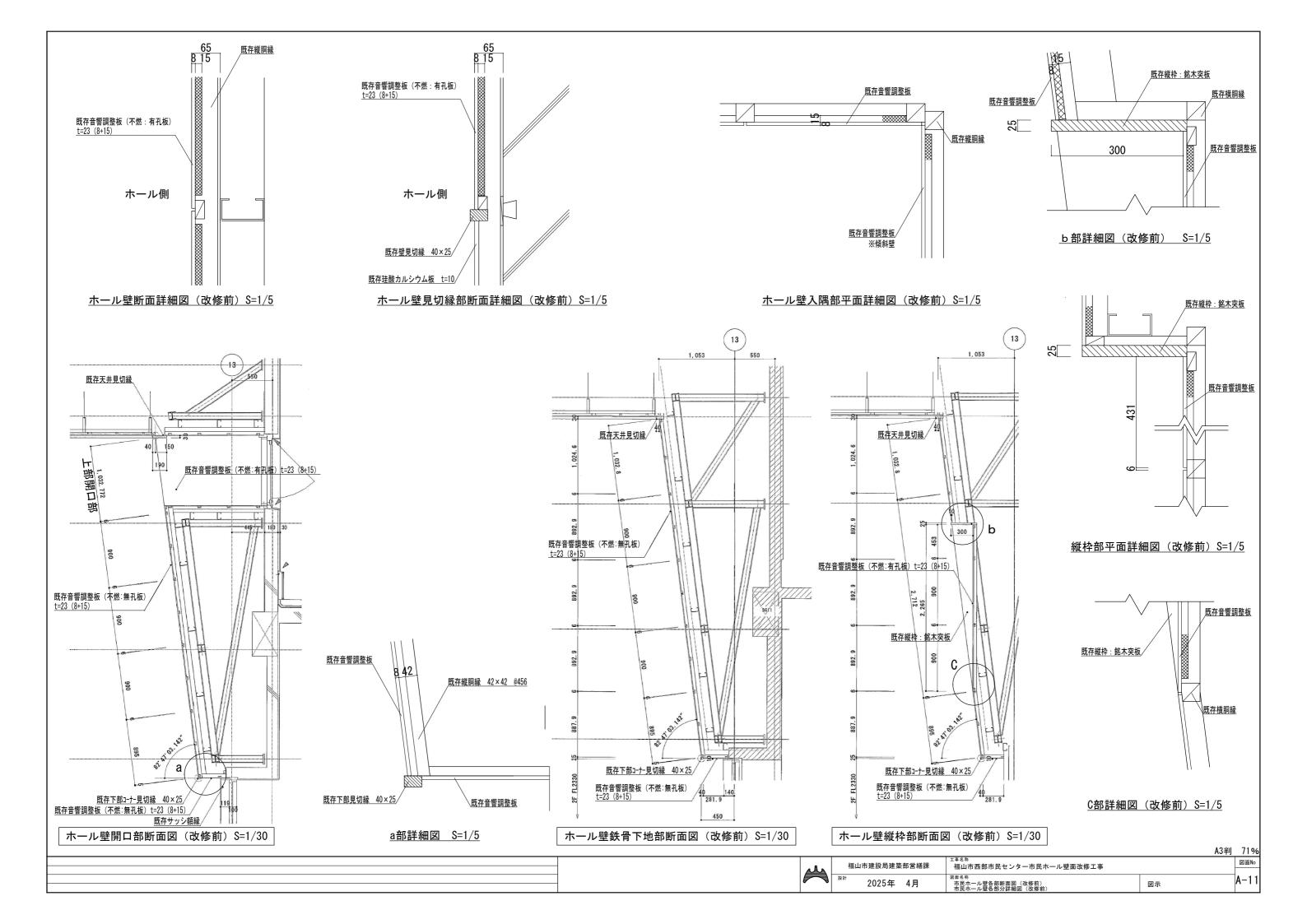
福山市建設局建築部営繕課

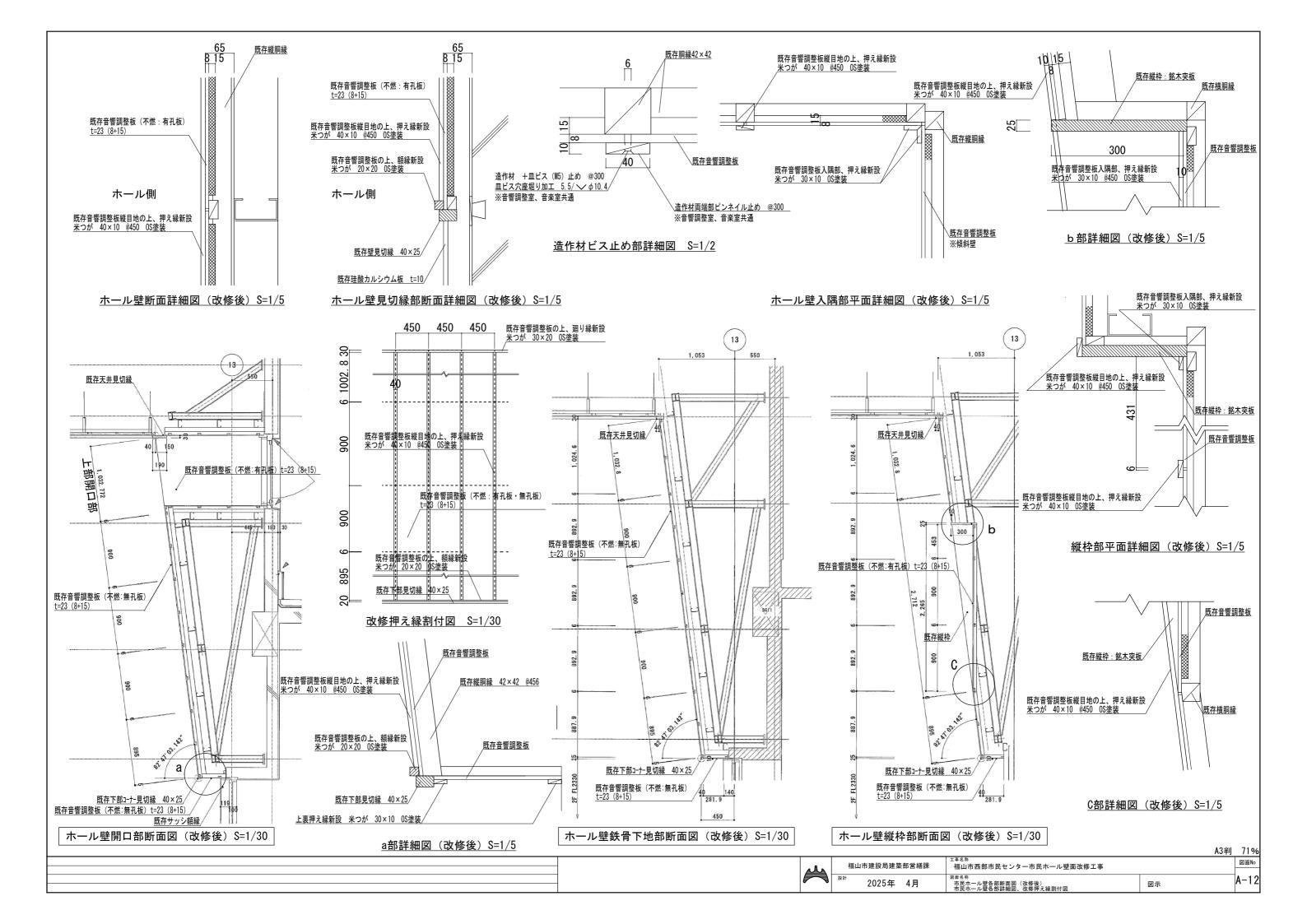
2025年 4月

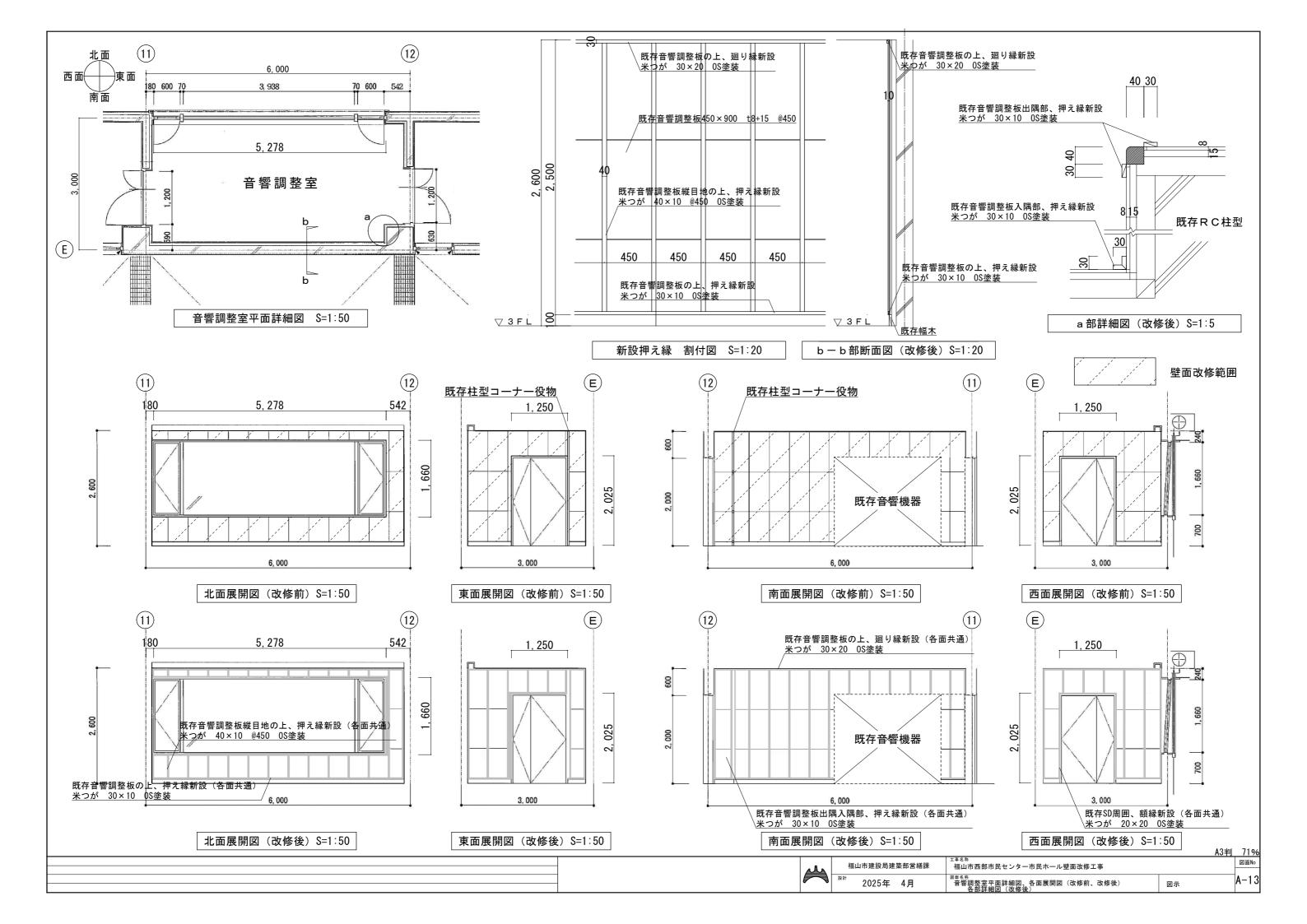


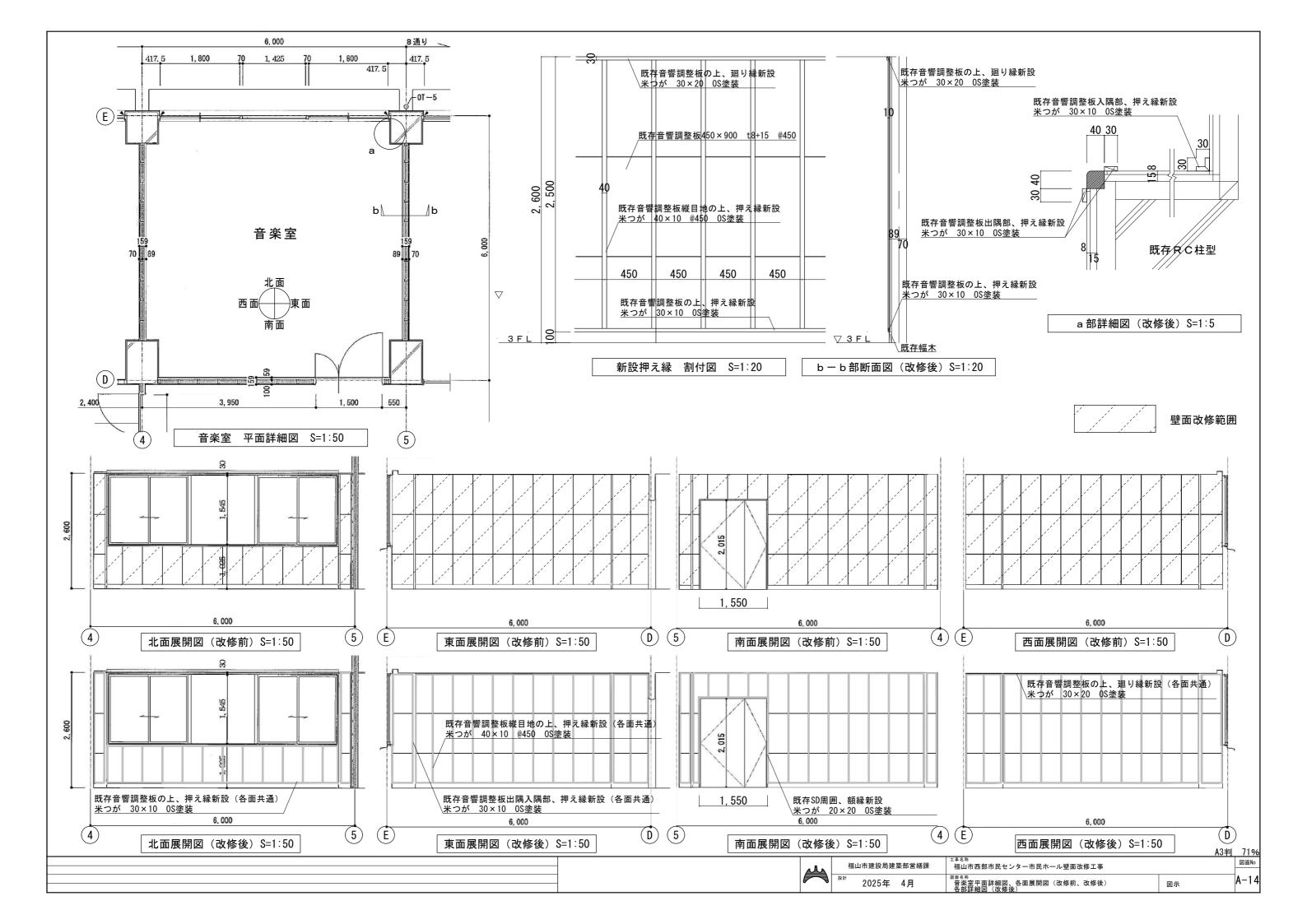












参考数量書

§工事名称 福山市西部市民センター市民ホール壁面改修工事

§工事場所 福山市松永町三丁目1番29号

特記事項

- 1 この数量書は、福山市建設工事請負契約約款1条に定める「設計図書」ではなく 参考数量です。従って、契約後の変更等を含意するものではありません。
- 2 数量の算出は次の基準によっています。
 - ※ 「建築数量積算基準・同解説」 (建築工事積算研究会制定)

設 計 書

工事名称 福山市西部市民センター市民ホール壁面改修工事

工事場所 福山市松永町三丁目1番29号

【工事概要】 ・市民ホール壁面改修工事 一式 ・音響調整室壁面改修工事 一式 ・音楽室壁面改修工事 一式

	T		,			T	
名 称	数	量	単位	金	額	備	考
直接工事費							
建築工事							
建 梁工争		1					
計			式				
PT							
共通費							
共通仮設費							
		1	式				
現場管理費		1					
		1	式				
一般管理費等		1					
計			式				
百日							
工事価格							
		1	式				
消費税等相当額							
		1	式			消費税率 10 %	
工事費		1					
			式				

工事種別内訳

2

名称	数量	単位	金	額	備	考
直接工事費	1	L				
計		式				
μ						

		I					1	
名	称	数	量	単位	金	額	備	考
市民ホール壁面改修工事			1					
			1	式				
音響調整室壁面改修工事			-					
			1	式				
音楽室壁面改修工事								
			1	式				
計				IX.				

市民ホール壁面改修工事								
名	r	数	量	単位	金	額	備	考
直接仮設			1					
			1	式				
内装改修工事			1					
VA VIII 71 16				式				
塗装改修工事			1					
÷I				式				
計								

音響調整室壁面改修工事							_	
名	称	数	量	単位	金	額	備	考
直接仮設			1					
			1	式				
内装改修工事			-					
			1	式				
塗装改修工事								
			1	式				
計								

音楽室壁面改修工事								
名	称	数	量	単位	金	額	備	考
直接仮設			1					
			1	式				
内装改修工事			1					
			1	式				
塗装改修工事								
			1	式				
計								

市民ホール壁面改修工事						
科 目 名 称	中科目名称	数量	単位 金	額	備	考
直接仮設		1				
-ai			式			
計						
勺装改修工事						
1240-17		1				
計			式			
趁 装改修工事						
		1	式			
= +						

音響調整室壁面改修工事 科目名称 中科目名称 数量 単位 金額 備 直接仮設 1 式 二十 式 内装改修工事 1 式 二十 式	考
計 1 式 内装改修工事 1 式	
計 内装改修工事 1 式	
内装改修工事 1 式	
塗装改修工事	
計	

音楽室壁面改修工事						
科 目 名 称	中科目名称	数量	単位 金	額	備	考
直接仮設		1				
		1	式			
計						
勺装改修工事		1				
		_	式			
thin.						
\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\						
金装改修工事		1				
計			式			
пI						

市民ホール壁面	i改修工事	i	直接仮設	l.								
名 称	摘	要	数	量	単位	単	価	金	額	備	考	
墨出し(内部改修	個別改修											
)	ホール			1	式							
養生(内部改修)	個別改修				10							
	1階EV前荷捌き場			12. 2								
* 4. (中型 16. kg)	THE DISTANCE				m²							
養生(内部改修)	個別改修 荷物用EV床			9								
					m²							
養生(内部改修)	個別改修			10.0								
	荷物用EV壁			12. 6	m²							
養生(内部改修)	個別改修											
	2階EV前通路床			8								
養生(内部改修)	個別改修				m²							
★ □ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	2階EV前通路壁			8								
					m²							
養生(内部改修)	個別改修 ステージ舞台幕等養生			1								
	// / 舞口带寻找玉			1	式							
養生(内部改修)	個別改修											
	ステージ床			142	m²							
養生(内部改修)	個別改修				III							
	ホール床 ローリンク・タワー用			40.2								
* 4. (中型 16. kg)	養生シート+構造用合 個別改修	↑板t15程度			m²							
養生(内部改修)	個別以修 既存壁取合い部			101								
					m²							
養生(内部改修)	個別改修) Mr (I		0								
	ローリング タワー用床ブ ルーシー #2000 3.6m×5.4m			2	枚							
ローリンク゛タワー	ローリンク タワー3段											
	供用60日基本料、賃料	計含む		2	++-							
内部足場					基					別紙 00-0001		
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				1								
lée + . L. FT					式							
搬入出用 仮設スロープ	単管パイプ 合板敷 L2,500程度 供用4カ	7 目		1								
	22,000 (1%	,		1	か所							
場内小運搬	仮設材											
				1	式							
計												

市民ホー	・ル壁面	i改修	工事			内装改修	逐工事							
名	称		摘		要	数	量	単位	単	価	金	額	備	考
押え縁		材工	米つが	40×10			632							
入隅用押	え縁	材工	米つが	30×10				m						
							125							
上裏出隅額	預縁	材工	米つが	20×20				m						
							59	m						
天井廻り糺	录	材工	米つが	30×20			44. 5							
							44. 0	m						
上裏押え約	录	材工	米つが	30×10			85							
計	L							m						
н														
								-						

†民ホール壁面	1		塗装改修	工事			T-				
名 称		要	数	量	単位	単	価	金	額	備	考
ナイルステイン塗 o	材工共			0.46							
) 糸幅100mm以下)				946	m						
計											

音響調整室壁面改修工事 直接仮設 名 称 摘 要 数 量 単位 単 価 金 額 備 墨出し(内部改修) 個別改修 18 養生(内部改修) 個別改修 18 整理清掃後片付け (內部改修) 18 内部仕上足場 脚立足場 階高4.0m以下 掛払い手間,資料,修理費,基本料含 之 30日 ((內部仕上足場) 18 加立足場) 18 加立足場) 18	考
養生(内部改修) 個別改修 整理清掃後片付け(内部改修) 塗装塗替え程度 内部仕上足場 脚立足場 階高4.0m以下 掛払い手間, 賃料, 修理費, 基本料含 む 30日 仮設材運搬 (内部仕上足場) 18 脚立足場) 18	
養生 (内部改修) 個別改修 整理清掃後片付け (内部改修) 塗装塗替え程度 内部仕上足場 脚立足場 階高4.0m以下 掛払い手間,賃料,修理費,基本料含 む 30日 仮設材運搬 (内部仕上足場 脚立足場) 3階速 (内部仕上足場 脚立足場)	
整理清掃後片付け (内部改修) a 18 内部仕上足場 脚立足場 階高4.0m以下 掛払い手間,賃料,修理費,基本料含 む 30日 仮設材運搬 (内部仕上足場) a 脚立足場) 18	
内部仕上足場 脚立足場 階高4.0m以下 掛払い手間,賃料,修理費,基本料含 む 30日 18 仮設材運搬 (内部仕上足場 脚立足場) 3階建 18	
仮設材運搬 3階建 (內部仕上足場 18 脚立足場) ㎡	

音響調整室壁面	T .		内装改								
名 称	摘	要	数	量	単位	単	価	金	額	備	考
甲え縁	材工 米つが	40×10		40.0							
				48. 3	m						
甲え縁	材工 米つが	30×10									
(幅木、開口部周	音響調整室			16.6							
囲) 入隅用押え縁	材工 米つが	30×10			m						
(M4)1111 /C/1/3/	71 71 71	001120		21.6							
					m						
預縁 (鋼製建具枠部周	材工 米つが	20×20		9. 1							
用)				5. 1	m						
天井廻り縁	材工 米つが	30×20									
				11. 3							
計					m						

音響調整室壁面			塗装改修	工事							10
名 称	摘	要	数	量	単位	単	価	金	額	備	考
オイルステイン塗 り (糸幅100mm以下)	材工共			107							
計					m						
								1			

音楽室壁面改修		神日 別り訳	直接仮設								10
名 称	摘	要	数	量	単位	単	価	金	額	備	考
墨出し(内部改修)	個別改修			36	2						
養生(内部改修)	個別改修			36	m²						
整理清掃後片付け	塗装塗替え程度				m²						
(内部改修)				36	m²						
内部仕上足場	脚立足場 階高 掛払い手間,賃* む 30日	4.0m以下 斗,修理費,基本料含		24	m²						
仮設材運搬 (内部仕上足場	5階建			24							
脚立足場) 計					m²						

直 接 上		出目別内訳									-
音楽室壁面改修	T		内装改修		1 1						
名 称	摘	要	数	量	単位	単	価	金	額	備	考
甲え縁	材工 米つが 40	×10		99. 9							
				99. 9	m						
甲え縁	材工 米つが 30	×10									
(幅木、開口部周 囲)	音楽室			26.8							
型) 入隅用押え縁	材工 米つが 30	×10			m						
				36. 9							
質縁	材工 米つが 20	× 20			m						
(鋼製建具枠部周				5. 6							
1)					m						
天井廻り縁	材工 米つが 30	×20		17.8							
				11.0	m						
計											
				<u> </u>							

音楽室壁面改作	新 貞 N 修工事		塗装改修	工事							
名 称		要	数	量	単位	単	価	金	額	備	考
オイルステイン り	釜 材工共			187							
(糸幅100mm以下)	1			101	m						
計											

市民ホール壁面改修工事 直接仮設											
名 称	摘	要		量	単位	単	価	金	額	備	考
内部足場										別紙 00-0001	
				1							
					式						
や組本足場		布枠500×1枚		4.0							
手すり先行方式)				46	2						
中組本足場 中組本足場	12m未満 建枠 600×1700				m²						
^{年組本足場} 〔手すり先行方式〕				46							
T 9 9 76 11 77 EV	12m未満			40	m²						
 华組本足場	建枠 600×1700										
手すり先行方式)				46							
	12m未満				m²						
安全手すり	枠組本足場用										
手すり先行方式)	掛払い手間			4							
	_				m						
安全手すり	枠組本足場用										
手すり先行方式)	供60日賃料 修理費	含む		4							
	_				m						
安全手すり	枠組本足場用			4							
(手すり先行方式)	基本科 修理質百む			4							
反設材運搬	建枠幅600				m						
(枠組本足場)	走1十幅000			46							
手すり先行方式)				10	m²						
反設材運搬	枠組本足場用(手す	り 先行方式)									
(安全てすり)		. , _ , , , ,		4							
					m²						
計											
											

名 称	摘要	数	量	単位	単 価	金額	備	考
仮囲い	カラーコーン 設置・撤去手間共		1					
計				式				